建築士事務所協会報

特集　ひろしま住まいづくりコンクール2021
空き家再生部門最優秀賞受賞記念インタビュー
子どもたちとこれからの10年間を笑顔で暮らせる家づくり

7
JUL 2022
VOL. 470

ホームページ

一般社団法人
広島県建築士事務所協会
Hiroshima Association of Architectural Firms

今月の表紙

上条(sorajo)の家

≪建物概要≫

建 築 主：個人

設 計 者：有限会社　清水建築構造事務所

施 工 者：株式会社　河本建設

建 設 地：広島県豊田郡大崎上島町

用　　途：専用住宅

構造規模：木造2階建

敷地面積：231㎡

延床面積：138.2㎡

竣工年月：2021年3月

after

before

≪設計概要≫

建築主は設計者の夫で大崎上島出身。築80年以上かつ10年以上空き家であった物件を取得。前面に瀬戸内海を臨み背後に山がせまる「海が見える山の家」として、夫婦と子供３人が住むために全面改修した。

南側に大きく開いた敷地で、瀬戸内の海と四国まで見渡せる多島美を堪能できる最高のロケーション。この景色を最大限取り込める地盤までの大開口を計画し、縁側床を撤去することにより絶景を余すことなく堪能できる。

木と土で出来たこの家は、いつか山に還るのであろうと思えた。使用する素材も木、土、漆喰でシンプルに仕上げた。全体の雰囲気を統一しつつ、既存の梁柱が黒塗装に対して新設部材は無塗装又はオイル塗装のみ。これまで何十年にも渡って家を支えてきた部材への敬意と、フレッシュな部材を対比させた。

施工は地元の大工を抱える建設会社、建設地と同地区に住む左官職人（フランス人）と電気設備士に依頼し、地域に根付いた工事を行った。地元の古い家に精通しており、部材もできるだけ残して使いたいという思いを汲んでそれぞれがアイディアを出し合い、設計時よりもより良い家を作りあげた。左官職人は土壁を得意としており、解体部分の土を再利用したり、下地に裏山の竹を使用して無駄のない施工となった。また、荒壁を塗るワークショップでは講師となり、島内の知人達に土の魅力を楽しく伝えてくれた。

子供達と共に暮らせる時間は意外と短い。ライフスタイルが激変する昨今、老後まで見通して大掛かりな改修を行うよりも、子供達と笑顔で暮らせるこれからの10年間に照準を絞った。既存の躯体や小屋組はわくわくする小さくて狭い空間にうってつけであったので、そのまま活かして子供室とした。子供達が成長して、この家で暮らして楽しかったと言ってくれたらとても嬉しい。

ダイニングテーブルは地元造船所からいただいたケーブルドラムを加工

元押入れに造作した絵本ヌックに朝日が差し込む

・目　次・

■特　集

1……ひろしま住まいづくりコンクール2021空き家再生部門最優秀賞受賞記念インタビュー
子どもたちとこれからの10年間を笑顔で暮らせる家づくり

■協会トピックス

12……月間行事
15……委員会報告　令和４年度定時総会・付随行事を開催
21……第199回(一社)広島県建築士事務所協会ゴルフコンペ　開催結果報告

■お知らせ

24……第11回建築士事務所とつくるこだわりの建築展を開催します！
25……第44回建築士事務所全国大会熊本大会
28……第18回公共建築賞
29……建築積算学校をWeb上で開校します
31……Zoomによる！「中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック」講習会のご案内
33……特別展「安野先生のふしぎな学校」(広島県立美術館)
35……建築士事務所のための法律相談窓口が簡単に！

■賛助会員コーナー

36……四国化成工業㈱ウッドフェンスのご紹介
37……新たなつながりと文化を生み出すSEABRIDGE「渚の交番」(大建工業株式会社)

44……正会員事務所紹介　うち、来てみんさい！
45……会員動静
46……編集後記　三好明彦

■今月の表紙タイトルバック／日本の伝統色
咲初小藤　さきそめこふじ
ほんのりときみほころびて夏近し…紫露草のうす紫。きらきらと夏の光の中で、緑の中で。
（十日町織物工業協同組合策定きもの誕生色より）

建築士事務所憲章

建築士事務所は、建築や環境が文化の形成に占める重要な意味を認識し、
社会の健全な進歩と発展に寄与します。

一、 誠意をもって設計と監理の業務を遂行し、建築主の期待に応えます。
一、 健康で快適な生活環境の創造と、安全安心、持続可能で良質な資産形成を図ります。
一、 自己研鑽を怠らず、職業倫理を高め、法令遵守と公益の立場に立って最善を尽くします。
一、 設計意図の理解を施工者に求め、公正に工事を監理します。
一、 互いに信頼を深め、連帯の精神を持って職務を全うします。

平成20年5月

一般社団法人　日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人　広島県建築士事務所協会

特集　ひろしま住まいづくりコンクール 2021 空き家再生部門最優秀賞受賞記念インタビュー

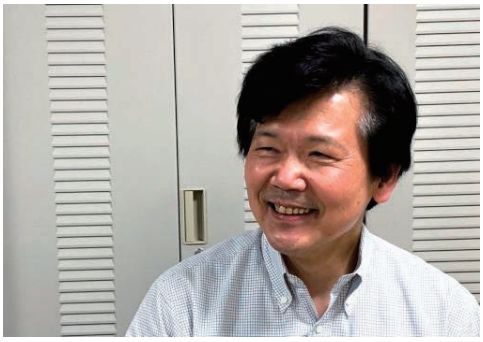
子どもたちとこれからの 10 年間を笑顔で暮らせる家づくり

左 南側の縁側で絵本を囲む親子/右　設計者 取釜佐和さん

令和 3 年秋に第 12 回ひろしま住まいづくりコンクール（主催：広島県、ひろしま住まいづくり支援ネットワーク）が開催されました。空き家再生部門の最優秀賞に当協会の正会員である㈲清水建築構造事務所の取釜佐和さんが受賞されました。この度受賞にあたり、ZOOM でインタビューをおこない、空き家再生について、設計コンセプトや、設計者としての思いなどをお聞きしました。

都市環境委員会

■古田
取釜さん、この度は「上条（そらじょう）の家」で第 12 回ひろしま住まいづくりコンクールの空き家部門最優秀賞を受賞されました。誠におめでとうございます。まずは受賞された感想をお聞かせください。



インタビュアー　古田都市環境委員長

■取釜
受賞の感想はすごく嬉しいです。受賞作品は自宅なので、すごく思いを込めて作ってますし、思いが全部反映できたと思います。その思いを評価していただいたことに満足しています。最初は改修ではなく新築を考えていました。新築にするにあたっては、地元の大工さんに作って欲しいという思いが当初からあったのですが改修することになりまして、地元の大工さんや地域の皆さんと一緒に作り上げていくのがベースにあって、それを一緒にやっていき、できた家を評価していただいたのはすごく嬉しかったですね、

■古田
所属する建築士事務所について場所、得意分野、活動地域などを教えてください。

■取釜
所属しているのは清水建築構造事務所で、名前の通り構造設計を主にしている建築士事務所です。本社は竹原市にあり、活動範囲は竹原市のほかに、広島県内全域です。耐震設計を受注したり、県内の意匠設計事務所から構造部分を協力事務所として受注することが多いです。技術者数は３名です。

■古田
取釜さんの経歴を教えてもらえますか。

■取釜
二級建築士です。最初から建築士を目指して人生を歩んできたわけではなくて、別の仕事をしていて、自分には合わないというか、違う仕事の方がいいなと思ったりして退職して、建築の方に進もうと決めました。昼間は指定確認検査機関でアルバイトをしながら夜間に建築の専門学校に通って、そこで受験資格を得てから、その間に結婚や出産と

かもあったんですけど、出産してから二級建築士の試験を受けて合格して、大崎上島に引っ越してきて就職活動して、今の事務所に勤めはじめました。それが今から 7 年前のことです。

■古田
なかなか面白い経歴ですね。実際のところ学生時代から建築やっている人がほとんどな感じなので、取釜さんのような別の業界から入ってくる人って非常にユニークで面白いなと思いました。上条と書いて「そらじょう」と読む、これは地名ですか。

■取釜
そうですね、本当に狭い地区なんですけど、上条と書いて「そらじょう」と読みます。山の上の方まで上がってきた高台にある地域で、他は下条とか中条とかあります。ここは 1 番高いところにあり上を「そら」と読むのがなにか特徴的で面白いなと思ったんです。あの空に近いというか上の方にあるのが空で、この家の名前を決める時に、この「そら」っていうの使いたいなと思ってつけました。

設計の経緯

■古田
設計の経緯について、まず設計はいつから始められたんですか。

■取釜
この建物を取得して 1 年は内部の片付けをしたり、庭の木を切ったり雑草を抜いたりしていたので、設計に取りかかったのは 3 年前になります。

■古田
親族から譲り受けた建物ではなかったんですね。

■取釜
他人の方から譲り受けました。

■古田
空き家を譲ってもらったということですが、空き家バンクを通じてなんですか。それとも地域的なつながりですか。

■取釜
この物件は空き家バンクには登録されていませんでした。とにかく歩き回ってこの家は誰の家ですかと近所の人に聞いて回りました。ここは少し改修すれば住める状態で、海が見える南向きでほしい方もたくさんいたのですが、交渉の結果、取得することができました。
今、大崎上島は都会からの移住者が増えています。移住者にとって、仕事と住むところが 1 番ネックになるんですけれども、最近ではウェブデザイナーをされてる方とかプログラミングをされている方とか、出社しなくてもリモートで仕事ができる時代になり、そういう業種も増えてきましたね。

■古田
築年数を教えて下さい。

■取釜
納税証明書とか税務関係の書類の中に昭和 15 年という数字がありました。昭和 15 年かもっと前に建てたんだろうと思います。登記簿には載っていなかったし、屋根裏を剥がしたんですけど、時代が分かるものは見当たりませんでした。築 80 年ぐらいと思います。

設計コンセプト

■古田
設計コンセプトについてお聞かせください。

■取釜
コンセプトが三つあって
(1) 地元の大工さんに施工をお願いする。
(2) 10 年間を子どもたちと楽しく暮らす。
(3) コンパクトに暮らす。

(2) については、我が家には男の子が 3 人いるんです。上が小学校 2 年生で、一番下が 3 歳なんですけど、その 3 人の子どもたちと楽しく暮らしたい。島なので、一緒に過ごせる期間は意外と短いなと思っています。高校から島外の学校に通ったり下宿する子が多くいるのが現状です。そう考えると上の子が高校生になるまでの 10 年間を 5 人が一緒に楽しく、幸せをギュッと詰め込んで暮らせたらいいなと思っています。子どもたちには幼少期は楽しかった、家がすごく楽しかったったという記憶を持って大人になってほしいです。だからその後の子どもが成長してから家が狭くなるとか、もっと先の夫婦の老後の生活というのは、とりあえず片隅に置いて、これから先 10 年間だけこの小さな家の中で楽しもうと考えました。建設予算もそれだけに絞ると少なくて済むし、例えば 100 年持つような家を建てて長期間ローンを組むよりも、短いスパンで住むために改修費用を当てると、新築より費用を抑えることができたし、無理をせずローンを組めました。

(3) については 2 点目と繋がるんですけど、床面積を目いっぱいとって広々と暮らすより、面積を抑えて、コンパクトなところで、小さくまとめて生活しようかなと考えました。その方が改修面積も小さくて済みますし、子どもたちと密に同じ空間で生活する時間が増えるので、すべてを改修して、すべてを部屋にして、広々空間を目指すよりも、小さくてちょっと不便だけど家族みんなと一緒に長い時間過ごせる空間の方がいいなと思い、小さくまとまった空間になるように設計しました。

■古田
10 年っていうところがすごく面白いですね。もしかしてお子さん達がみんな独立して出て行ったとしたら、ご夫婦も別のところに引っ越すイメージでしょうか。

■取釜
それは、コンクール応募の時に「長く住む家じゃないのかな。」という質問もされたんですけど、正直に答えるとそれもありえます。

■古田
綺麗に住み続けたら、建てた時と同じぐらいの値段でまた売れるんじゃないかと。

■取釜
そうですね、売るというより、貸すイメージはあります。出来たら小さいお子さんがいるファミリーに住んでもらいたいという思いはありますね。
この家を建てたことによって、安心できる家があるっていうのはいいんですけど、そこに縛られたくないという思いもどこかにあって、この家に長く住みたい気持ちももちろんあるんですけど、他の所に行ってもいいじゃないっていう人生 1 回しかないので、いろんなところで生活してみたいなって気持ちも本当はあります。

■古田
この 10 年間で、新たなライフスタイルができてきましたが。

■取釜
昔の 10 年と今の 10 年はスピードがかなり速くなりました。ライフスタイルは大きく様変わりするかもしれないんですよね、本当に。

■古田
逆に実現したら、今までは考えられなかったようなライフスタイルっていうのが、都市住民の人たちに提示できればニュービジネスとして成り立つような感じもするんですけど、空き家ってまだ島にはあるんですか。

■取釜
たくさんあります。

古民家再生について

■古田
古民家再生について何か参考にされたものはありますか。

■取釜
設計方法について参考にした事例は具体的にはないんですけど、私の実家が同じぐらいの古い家で昭和 8 年ごろに建てられた家で京都にあるんです。その京都の実家の暮らしがもう小さい頃から好きで、京都って夏暑くて冬寒いことはご存知と思います。冬はもちろん寒くてガスヒーターで温まる冬なんですけど、夏は意外と涼しくて総２階の木造なんですけど２階に熱を溜め込んで１階をひんやりした（土間のような）空間になっていて、設備とかを全然使ってないのに、この暑い夏はこんなに１階が涼しいのは何故だろう。この建物自体があの熱を上と下で分けてクーリングしているんじゃないかなと思っています。
今の時代はパッシブデザインという建物自体で空調が成り立っていますが、私が育った京都の実家の影響もあり、子どものころから建築士への憧れはありましたね。

■古田
いわゆる「うなぎの寝床」みたいな京町屋の感じでしょうか。

■取釜
そういう感じではないです。ただ曾祖父が設計したらしくて、大工さんではないんですけど、設計は私の親族がしているというのもあって、「ひいじいちゃん、かっこいい」っていうのもあったり。そういう家の作りとか、格子のデザインは取り入れたりしたところがあります。

実家の格子をオマージュした

■古田
自分が生まれ育った家を参考にされたんですね。
次にデザインについてお尋ねします。海が見える大型の建具がありますけども、あれは全面的にやり変えたのでしょうか。壁の中に引き込みになっているようですけれど、一枚だけの引き込みなのでしょうか。全部引き込めるようになっているんですか。

■取釜
「建具は全部で３枚あります。室内から見て左が大きな FIX。右側２枚は左右に引き分けて、FIX と重なるものと壁に引き込むものに分かれます。」

■古田
この写真を撮影したのは、もしかして大崎下島の御手洗に住むイギリス人写真家のトムさんでしょうか。

■取釜
そうです。上島と下島はフェリーで行き来できるんですけど、主人が下島で仕事をしていた時期もあったので、その関係と移住者関係でいろいろ繋がっていて主人とトムさんが知り合いだったんですね。それで竣工写真をプロに撮ってもらうことになって、トムさんに白羽の矢を立てたんです。

■古田
国際色が豊かですね。大崎上島とか下島と言ったら離島のイメージがありましたが、最先端ですね。
建築に話を戻します。
階段は新しく作られたんですか。

■取釜
はい、架け替えました。改修前の階段は別のところにあったんですけど、角度が急すぎるので出来るだけ緩い角度に設置できる場所に代えました。

■古田
濃く塗った木の色と木材の色との組み合わせが面白いなと思ったんですが、色使いの工夫はあるのですか。

■取釜
濃いところが昔からの柱や梁の部分です。元々の柱と梁が黒く塗られていてそこには手を加えずに、それを生かしました。改修した部分は白いんですけど、黒に合わせて塗ることも考えましたが、新旧が分かりやすくなるので、古いところが黒、新しいところが白と分けて「見える化」することがいいかなと思ってあえて色もつけずにいます。

濃い柱や梁と改修した白い部分

■古田
第 10 回ひろしま建築文化賞で大賞を受賞されたｋｉｓｓａも偶然にも同じ発想です。古い材は色を塗り替えず濃いままに、新しく改修した材は、木材の色をそのままにしているんです。
写真で見ると、柱の濃い色のところが剥げているのですが、塗り直してないようにみえますが、これはあえて塗ろうとはしなかったのでしょうか。

■取釜
そうですね、その家の歴史を物語っているようで、それを削って色を落としたり、塗り直したりするのがもったいないというか、これがこの家を象徴してるなと思ったのであえて残しています。縁側の真ん中の目立つ柱は、日焼けもあったり手で触ったりして、すごく剥げて艶が出ているのですが、それはそれでいい味が出ているかなと。
別な箇所で、以前改修した部材がちょっと赤っぽく塗られてあったんですけど、それがわざとらしいと言うかあえて塗らなくてもよかったのになと思ったこともあったので、今回の改修では塗らないでおこうと思いました。黒い部分はそのままにしているんですけど、この方が増築や改修の歴史が分かって面白いなと思っています。

■古田
キッチンは新しく作られたのですか。

■取釜
台所はいままであった「おくどさん」とは別の位置に作りました。

■古田
先ほど「実際住む場所に子どもたちとコンパクトに住む」と言われましたが、具体的にはどこですか。平面図（P11参照）で見ると、1 階の和室と 2 階とその辺りなのかな。土間から反対側はあまり使っていないのでしょうか。

■取釜
土間は普段は使っていないので、物を置いています。ゲストルームがあるんですが、今はリモートワークの時に使ったり仕事の資料を置く場所にしています。

■古田
2 階の吹き抜け部分は屋根裏ですか。

■取釜
吹き抜けですね。屋根裏はありません。天井が高いので照明をどうしようか考えました。インテリア雑誌を見て、これいいなと思ったのを真似して電気設備屋さんに作ってもらいました。

こだわった照明

断熱と気密性について

■古田
断熱とか気密はどう考えましたか。

■取釜
断熱はしたいと思ったので、天井裏と床に断熱材を入れて、窓は全てペアガラスにかえました。断熱と気密性をセットにしないと本当はいけないと思うんですけど、大工の兄の話を聞くと、窓を変えるだけでも全然違うよということだったので、気密性はちょっと難しいけど断熱だけ取り入れようという方針でいました。
逆に風通しの良い家を目指しました。土壁なのでどうしても隙間が出来てしまう構造上の問題もありますが、
湿気や夏の暑さに対して、空気の通りをよくする方が古民家には適していると思います。現代の家は高断熱・高気密で省エネに向かっています。私はそれがとても息苦しく感じます。断熱はいいのですが、気密性に関しては持論があります。
気密性を高めて換気を繰り返すために設備を入れて、家がどんどん複雑になっていって、外との温度差対策をするという。なにか矛盾しているようで。世の中、快適を求め過ぎているのではないでしょうか。省エネはもっと別の道もあるのではないかなと思っています。
これは私の個人的な考えので、受け入れられない方もいらっしゃると思います。

■古田
ここに住み始めて何年たちますか。

■取釜
1年2ヶ月です。

■古田
去年の夏とかどんな感じでしたか。

■取釜
暑くてどうしようかなと思いました。エアコンを入れてないんですよ。ちょっと子どもが体調を崩して、昼間家にいることが多かったので、エアコンを取り付けようかと思っていたら長雨が続いて、急に気温がぐっと下がったので、結局、昨夏はエアコンなしで扇風機だけで過ごしました。2階にエアコンのコンセントはつけてあります。

■古田
土間の竈(かまど)とかモルタル流し台はそのまま残したそうですが、竈を使ってご飯を炊いたりされていますか。

■取釜
ご飯を炊いてみました。結構大きな釜（一升焚き）だったので、みんなが集まった時にしか使わないです。あと小さい羽釜だったら、間口を狭めて使えます。煙突も使えるし、下から薪を入れて。

■古田
お〜、はじめちょろちょろ、中ぱっぱですね。（笑）

■取釜
たまたま、近所に昔旅館で仲居さんをされていた方がいらっしゃって、毎日、羽釜でご飯を炊いてたいたそうで、ちょっとレクチャーしてよって言って、おいしい焚き方教えてもらって、動画を撮りながらコツを聞いて「あ、できるやん！これ」って感じです。(笑)

■古田
やっぱり電気炊飯器で炊いたのとは違います。

■取釜
そう違いますね。美味しいです。ちょっとお焦げができる感じとか好きです。

■古田
お焦げがいいですね、竈にある煙突について教えてください。

■取釜
煙突は壁から横に引き出して、外に煙突が出ています。写真ではちょっと分かりにくいと思います。壁に穴を開けて、そこから排気を行っています。

■古田
このモルタルの流し台は使っているんですか。

■取釜
はい現役です。モルタルはちょっと水が染みちゃうんです。でも塗り直したりしたら壊れるかもしれないし、現状のままにしています。

設備について

■古田
空調設備については先程お聞きしましたが、給排水、給湯、通信環境はいかがでしょうか。

■取釜
下水道は公共下水が近くまで来ており、つなぎました。

■古田
通信環境は光ですか。

■取釜
ネット環境は、私は入れるつもりだったんですけど、主人が子どもにあまりよくないということで入れていません。今日の ZOOM は、携帯のテザリング機能で参加しています。ネット繋ぎ放題はやっぱり良くないって言うので。ネットはテザリングで十分足りています。そして我が家は最初テレビもいらないって言ってたんですけど、ひと番組だけ家族全員が好きな番組があって残しました。それが団らんの時間なので。

安全対策について

■古田
安全対策についてはどのようにお考えですか。

■取釜
子どもスペースを2階にして、階段は蹴込み無し、キャットウォークもあります。
転落の危険性は考えるべきでしょうが、ネット等の対策は我が家ではあえてしませんでした。
最近の遊具などを見て、安全対策に神経質だなと感じているからです。
危険を回避し過ぎて、子供の能力を狭めているのではないか。私は我が子は天才（笑）だと思っているので、危険なことは自ら察知すると信じています。
一度痛い目をして、学んでいく事も必要だと。末っ子が歩く前から階段を上り下り出来た事もあり、決断しました。とは言いつつも、階段や土間で転んで縫合する程の怪我をした事があります。

新しく架け替えた階段

施工とワークショップについて

■古田
施工について、島内在住の職人さんとの関わりで、左官職人さんはフランス人のマヤール・ヂュラモンデ・ギュルバンということですが。

■取釜
名前が長すぎて、バン君と呼んでいます。（笑）
「どろんこうさぎ（左官事業所）」のバン君は、広島大学に留学のためフランスから来日され、その後、大崎上島に移住されました。偶然にもこの改修した家の 2 軒隣にお住まいなんです。ほんとう目と鼻の先で、しかもこの家が土壁でできていて、バン君が土壁のスペシャリストなので、壁の雨漏れはもうバン君にお願いするしかないだろうっていうので早々に決まりましたね。どこの土壁を取ったり、どこを補修したらいいというのも全面的にバン君に任せました。ここの土は取って新しい土と混ぜ合わせて、もう 1 回塗り直すとか。

■古田
土壁体験のワークショップをした時の写真を見せてもらいましたが子どもさんも大人も楽しそうでしたね。

「どろんこうさぎ」のバンさんがレクチャー

■取釜
そうなんです、ワークショップにもいろんなやり方があって、子どもに漆喰壁を塗る体験とかありますが、私はとにかく大人に土壁体験をしてもらいたくて、企画しました。普段は子供中心の遊び方が多いですが、その時はお父さん、お母さんがすごい真剣に遊んでいるって感じがして、やって良かったなと思いましたね。

■古田
大人の方がはまっていたんですね。

大人も子どもも楽しく、真剣に

■取釜
そうなんですよ。泥遊びじゃないですけど、漆喰じゃなくて荒壁で泥を塗っていく感じだったんですけど、もうそれがすごく楽しそうだったのが印象的でしたね。

■古田
バンさんの仕事ぶりについて教えてもらえますか。

■取釜
大工さんとどこまで土壁を落とすか話し合っていました。

■古田
落とした土は、新しい土と混ぜ合わせて塗り直しするのですか。

■取釜
そうです。捨てないです。この家の敷地内に土壁の倉庫が一棟あったのと、道を作って車が入るようにしたんですけど、その道の途中にあったご近所さんのみかん倉庫が２棟あって、それも土壁でできていて、それを取得して、壊した時に出た土も再利用してます。混ぜ込んだ新しい土だけは買いました。
竹小舞（竹組一組んだ）に使用した竹は裏山の竹です。内壁も竹小舞まではしていませんが、木摺りの代わりに竹を横に刺して作りました。

■古田
ではほとんど壁関係は地元にあったものを利用、再利用したんですね。地産地消っていうか、ＳＤＧｓを実践されていますね。木材は現地調達されたんですか。

■取釜
木材は島内に材木屋さんがあるので、調達してもらいました。県産材はとてもじゃないけど、値段が高くて使えなかったです。流通していないところも使いにくい理由です。

■古田
バンさん以外にも地元の職人さんに仕事をお願いされたそうですね。

■取釜
たまたまなんですけど、同じ地区内に電気と水道設備をされてる方がいらっしゃって、今回の改修工事もお願いしました。もともと知り合いだったので、前に住んでいた家の時も、トイレが詰まったとか、水道管が破裂したとかすぐに駆け付けてくれていたので、安心です。

■古田
大工さんは島外の人だったんですか。

■取釜
島内の河本建設さんです。そこの大工さんは主人の知り合いでもあるんですけど、島出身の方でまだ若い 40 代の方です。話も通しやすいし、何でもやってくださるので安心してお願いしました。

■古田
支払った工事費は、島内でぐるぐる回って、島内は活性化されますね。

■取釜
島内で頼むと高くつくよ。島外のハウスメーカーに頼んだ方が安くつくよって言われましたが、やはり大工さんや職人さんとの信頼関係や、アフターメンテナンスを考えたら、少し高くてもこれでいいと納得した気持ちで頼みました。

■古田
経済的な繋がりとか知恵とか知り合いとかそういった中で出来上がってるってことですね。そこに海外の方も入ってくるし。

■取釜
そうですね。いろんな関わりの中で完成しました。

地域･空き家について

■古田
地域についてですが、先程第 10 回のひろしま建築文化賞の大賞作品の話に触れましたが、作品名はｋｉｓｓａ（きっさ）と言い、三次市の吉舎町にあります。古い街道沿いにあり、昔は繁盛しただろう町屋が並ぶ商店街の一角にあるんですが、今は商店街の面影もなく、いわゆる「シャッター通り」になっています。そこに、地元出身で広島市でグラフィックデザイナーをされていたご主人さんが奥様と共にＩターンされ、古い町屋を改修され、喫茶店と地域に開かれた居場所を開業されました。
古い家屋全体には手を入れずそのまま残しながら、1 階の使用する部分を改修されました。
一度今回と同じように会報誌のインタビューをしたことがあったんですが、設計者が改修した部分は木の地の色を使って、残した部分は濃い色にして、古い箇所と新しい箇所が一目でわかるようにした。と話されていて、取釜さんと感覚が同じなんだと感心しました。
ところで古民家の再生で地域振興という所で、寂れていく街の中にあって、子どもを持つお母さん方が午後に集まって読み聞かせをしたりできる場所を提供したりとか、近くに高校があるんですけど、放課後に立ち寄る場所と言ったらコンビニだけだったのが、ｋｉｓｓａができたので、女子高生が集まって、おしゃべりしてお茶して帰る場所になったりとか、それと地域コミュニティーとしての場所になってきてるそうです。
オーナーの方が言われていたのは、この町はいずれは寂れていくし、この建物も寂れていく。いずれは住めなくなるけど、この 10 年間だけ限定して住むこともありかなと仰っていまして、取釜さんの考え方と一致しているので驚きました。これからの過疎化という流れや建物の老朽化という流れに逆らうのではなく、その流れを楽しむ方法もあるのでは。古い建物をフルリノベするとか解体する方法ではない選択肢、壊すまでの期間を使って短期的になにかをするといった中間的な使い方もあるのではないかと仰いました。10 年間をどう生きるかみたいな感じはすごく面白いなと思いました。

■取釜
昔の 10 年と今の 10 年ってこうスピードが全然違うとというか変化がものすごいので 10 年後の自分たちの生活を自分でも想像できない。それなら 10 年、20 年間同じところに住まなくてもいいのかなと思います。

■古田
人口減少により朽ちていく空き家はこれからどんどん増えて地域の重荷になると予想されますが、その中には再生して住むことができるストックもあると考えますと、資源の有効活用が叫ばれる時代の中で、建築士ができる役割についてどう思われますか。
空き家は行政にとってもすごい重荷になってくると思うんですよ。壊すにしてもお金がかかる。だけど再生可能なのもあるはずでその有効活用について、我々設計士がいろいろ提案すれば、もしかしたら行政にとって壊さないといけない重荷になるものを活用して、県外から移住者を招き入れるとか。空き家について大崎上島は多いのでしょうか。

■取釜
たくさんありますので、年々というか毎日ぐらい増えてるんじゃないかなと思います。やっぱり島も人口減少が著しいし、それとともに空き家も増えています。
ただその空き家を放置せずに利用したい気持ちもあったんですけど、私今回この家を取得するにあたってすごく大変だったのが、家を譲渡する時の所有権の関係です。元のお家の持ち主さんが 1 人ならいいんですけど、兄弟がたくさんいて、しかも他県に住まわれてる場合、島内の方は島の状況もご存知ですし、売却に賛成してくれますが、島にいない人が反対し、合意形成が難しかったです。
それはこの家だけじゃなくて多分どの家でもあると思うんですよね。その辺の手続きが行政にお願いしてできるとか、ここに相談したらいいですよとかいうスペシャリストを育てるとか、そういうシステムが機能したら、空き家の売却がより進むと思います。

■古田
そうなんですか。この度は空き家の活用による補助金は利用されましたか。

■取釜
大崎上島町に空き家改修補助金っていうのがあって、10 年以上住んでいない空き家が対象です。申請者は持ち主でもいいし、借りて使う人でもいいし、譲り受けた人でもいいです。上限が 100 万円まであったのでそれを利用しました。

■古田
結構使いやすいのでしょうか。

■取釜
どんどん使ってくださいという感じでしたね。空き家を他の人に使ってもらうための補助金です。それとは別に奨励補助金っていうのもあって、登記を代えるとか変更する時の手続きのために 30 万円。これから空き家を活用していく人に向けた補助金もあります。そちらも利用しました。

■古田
空き家バンクでは探されなかったのですか。空き家バンクにはいい物件がなかったのですか。

■取釜
そうですね。我々の場合は、地域を限定したのでその空き家バンクの中に物件はなかったんです。

■古田
地区限定じゃなかったら、空き家バンクの中でも使えそうなものっていうのは、あるのですか。

■取釜
ありますが、そもそも島内の人向けじゃないので、ちょっと価格設定が高めです。

■古田
先ほど触れた、ひろしま建築文化賞の岡河審査委員長からお聞きしたイタリアの住生活の話なんですが、石造りの自宅は祖父の時代のものを譲り受けている。父親は、トスカーナあたりで古い家を購入し、別荘として使っている。自分の時代は、自宅もある、別荘もある。古くなった場所だけ改修する。それでフェラーリを買って悠々自適に生活を楽しんでいるそうです。さて日本の場合はどうか。一戸建てを建てて往復 3 時間、満員電車に揺られ、または都市部にマンションを購入して、一生かけて住宅ローンを返していく。日本の中でも昔からあるストックを利用して最小限のお金で改修をして心豊かに文化的な生活の方にお金が回せるようなことができないものかと思っているという話なんですよ。そういった意味では取釜さんは、心豊かに人生をエンジョイされているなと思いました。
お子さん達と 10 年間を楽しく暮らすコンセプトも含めて、一般的には便利な場所に新しいマンションを買ったり土地を見つけてハウスメーカーの家を買ってずっと住み続けて、子供が独立して老後まで含めてローンを返すということだと思いますが、離島での古民家を再生した生活を選ばれたっていうのはどこから来てるんでしょうか。

■取釜
私はちょっと変わり者だと言われて育ってきたんです。キラキラした新しい家を設計して、お金をかけて建てて住んでみたいという思いもあるにはあったのですが、思いは強くなかったです。よく島で住む気になったね、決断したねって言われるんですけど、主人に出会った時に、フェリーでしか行けない離島に住んでるって聞いたんですけど、そういうところで子育てができたらすごく幸せだろうなと思っていたので、実際住むことになってうれしかったです。京都生まれの私が広島の離島に住むことに豪華な生活は全然望んでないですし、気に入った空き家に出会い、たまたま自分で設計できてラッキーでした。私自身、スクラップビルドみたいなのは好きではなかったですけど、最近ようやくＳＤＧｓが出てきて、その持続可能な社会で古いものをむやみやたらに捨てたりせずに再利用しようよという方向性が出てきましたが、一過性の流行で終わってほしくないと思います。それがみんなの中に社会に根付いていき、古いものは汚いとかネガティブなものじゃなくて、実はすごく価値があって、古いものを使うことが逆にステータスなんだよっていう価値観を持った人が増えたらいいなあと思います。

■古田
写真を見ると、南向きなんですか。絶好のロケーションですね。

■取釜
南向きです。向こうに見える島は愛媛県。遠くに見えるのは今治です。右のほうに大崎下島も見えます。

■古田
いいですね。今度、会報誌の特集で、「映画ドライブ　マイ　カーと広島の建築（仮称）」で、映画のロケ地にもなった大崎下島を取り上げる予定です。

■取釜
大崎上島も映画の舞台になったことはあるんですよ。
映画タイトルが「東京家族」と言って、山田洋二監督で主演は橋爪功さんや妻夫木聡さんです。東京に出ていいった若い子ども達とその島で生まれ育ち、ずっと島で暮らしている両親と家族の繋がりや絆の話です。

■古田
では、最後に一言お願いします。

■取釜
自分の家なので、やりたいこともたくさん盛り込めました。他の方の家となったらそこまで盛り込めるのかなとか発注する方の思いをどこまで形にできるかなっていう不安もあるんですけど、その家を大切にしたいという思いを持って設計していきたいです。

■古田
本日はどうもありがとうございました。楽しい時間を過ごすことができました。

■取釜
どうもありがとうございました。

インタビューを終えて

都市環境委員長　古田　均

インタビューを終えたあとで、設計者である取釜さんに居間からライブ中継をしていただきました。午後の日が陰った瀬戸内海をバックに、ちょうどフェリーが港から出航していく様子が、かすかなエンジン音とともにモニターに写しだされて、映画のワンシーンを見ているかのような錯覚をいだかせるほどの景色が画面全体にひろがりました。都市から移住して田舎暮らしをする人々は増えていますが、農業をはじめたり、ペンションを開業したりするのではなく、われわれと同じ建築士事務所の仕事をしながら、この自然の美しい環境のなかで日々生活をされている取釜さんをうらやましく思えるほどでした。

一般的な都会の人々は、長期ローンで市内にマンションを購入したり郊外に一戸建てを建てたりしていますが、ローンを完済するころには建物の価値が下がっているのが現実だと思います。特に郊外の団地は住人の年齢層が高くなり、将来的に持続可能がどうかも不安なところです。もちろん瀬戸内海の離島も若い人たちは島を後にして、多くの空き家があるのは事実ですが、島に戻ってくる人々や都会から移住してくる若者もいて、活気のあるコミュニティーが形成され、新たなライフスタイルが確立される可能性もあるのではないでしょうか。

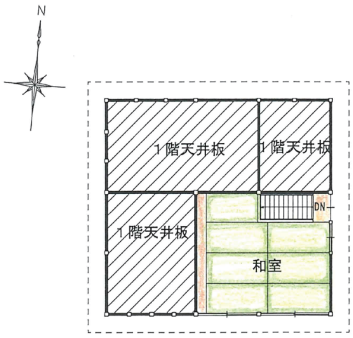
取釜さんは、この住宅での生活を子育て期間の１０年と限定されています。新築物件と違って昭和初期に建てられた古民家をしっかりとメンテナンスしながら生活できれば、１０年後の物件の価値は、居間から見える変わらぬ景色も考慮に入れると、維持できているのではないでしょうか。行政も島に移住してくる人々を応援しており、今回の改修工事にも補助金が使えたそうです。島内にはまだまだ居住可能な空き家があり、「上条の家」のような生活様式が提案できれば、島に移住したいと思う人々と使われていない古民家をマッチングするモデルケースとなるようにも思えます。

取釜さんは今回の改修工事にあたりできるだけ地元の業者さんに仕事を依頼するようにされました。メンテナンスのことを考慮されただけではなく、お金が地域をめぐって島の経済と人と人とのつながりによるコミュニティーの活性化にも寄与すると考えられたようです。施工中にはワークショップを開き地域の人々と一緒に荒壁を塗られました。

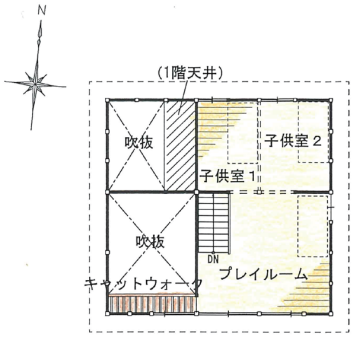
インタビューの中では瀬戸内海の島に魅せられて移住してきた国外の方々も紹介していただきました（左官職人のバンさんや写真家のトムさん）。コロナ禍で強制的に行われたリモートワークでは、ネットでの仕事の可能性が試されたことで自然環境のなかで都会と繋がりをもったビジネスの可能性もひろがってきていると思います。島のネットワークが瀬戸内海の魅力を通して世界に開かれることも期待できるのではないでしょうか。

出演　　取釜佐和さん（㈲清水建築構造事務所）
進行　　古田均　（都市環境委員会委員長）
編集　　大木一郎（協会事務局長）

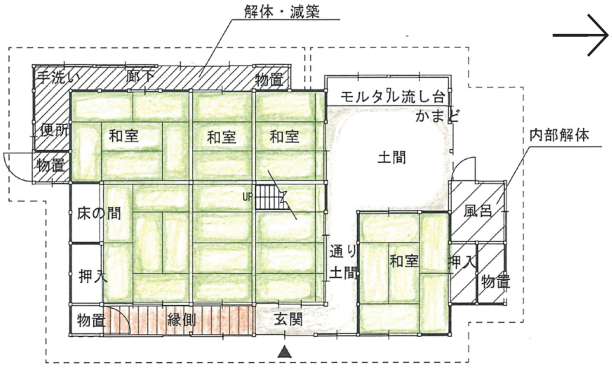
取釜さんが普段見ている瀬戸内海の風景



2F

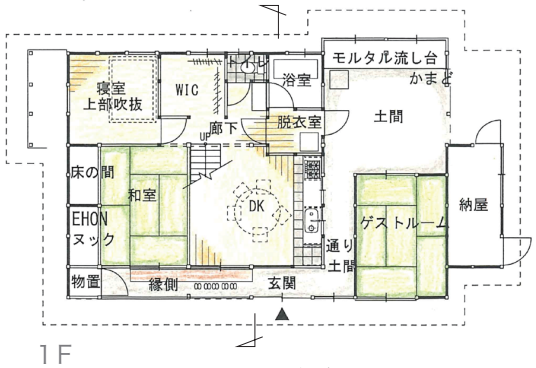


2F



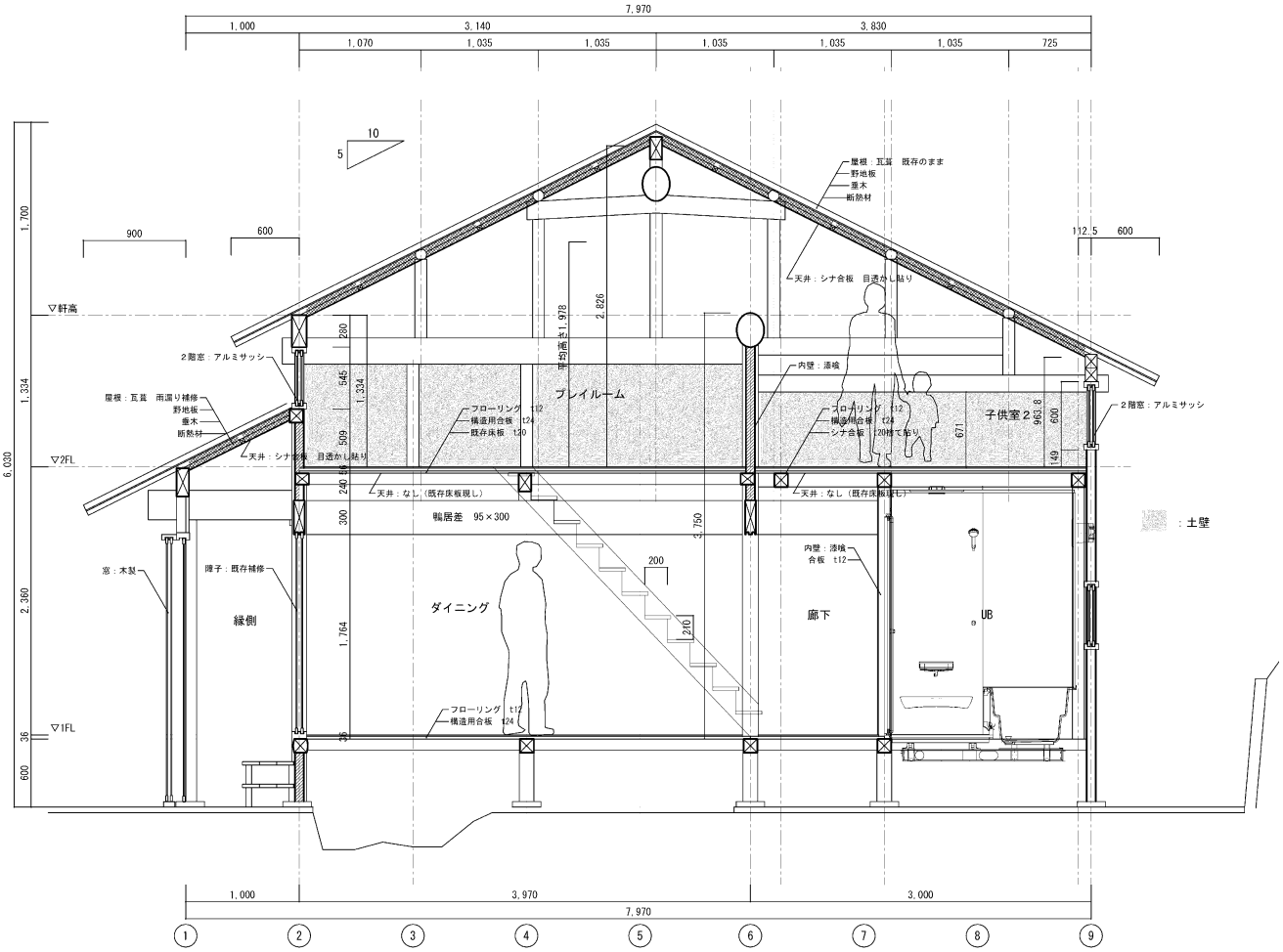
1F

平面図 改修前



1F

平面図 改修後



矩形図

協会トピックス

<月　間　行　事>

令和４年５月１日～令和４年６月30日

○ ５月10日　情報・編集委員会

○ ５月11日　広島県建築相談　於：広島県消費生活課　苗村住宅委員出席

○ ５月20日　日事連第７回青年部会連絡会議
於：日事連会議室　村田理事出席

○ ５月21日　ドローン講習会　於：建築サロン　講師：迫谷総務渉外委員、６名出席

○ ５月23日　ひろしま住生活月間実行委員会運営委員会
ひろしま住まいづくり支援ネットワーク会議
於：広島県庁　大木事務局長出席
日事連総務・財務委員会（WEB会議）　豊田副会長出席

○ ５月25日　広島耐震診断設計協同組合総会懇親会
於：安さん　河原専務理事出席

○ ５月26日　広島市住宅相談　於：広島市役所　立石指導委員長出席

○ ５月27日　広島県建築士事務所政経研究会令和４年度通常総会
（一社）広島県建築士事務所協会令和４年度定時総会
（一社）広島県建築士事務所協会令和４年度賛助会員部会事業報告会
於：リーガロイヤルホテル広島

○ ５月28日　ドローン講習会　於：建築サロン　講師：迫谷総務渉外委員、５名出席

○ ６月１日　広島県建築相談　於：広島県消費生活課　苗村住宅委員出席

○ ６月５日　ドローン講習会　於：建築サロン　講師：迫谷総務渉外委員、６名出席

○ ６月７日　管理建築士講習　於：建築サロン　11名出席

○ ６月８日　日事連会誌編集専門委員会（WEB会議）　福山副会長出席

○ ６月11日　第199回(一社）広島県建築士事務所協会ゴルフコンペ
於：戸山カンツリークラブ　38名出席

○ ６月14日　情報・編集委員会

○ ６月15日　建築士定期講習　於：広島商工会議所　73名出席

○ ６月16日　三役会　於：建築サロン

○ ６月18日　（公社）広島県建築士会定時総会・懇親会
於：ホテルセンチュリー21広島　豊田会長出席

○ ６月20日　建築士事務所とつくるこだわりの建築展実行委員会
於：建築サロン

○６月21日　令和４年度改修工事「ここが知りたい！」技術セミナー
第１回石綿関連法規改正に伴う事前調査・工事の現実
於：建築サロン及びWEB　33名出席

○６月22日　第137回建築士事務所協会全国会長会議
（一社）日本建築士事務所協会連合会第70回定時総会
日本建築士事務所政経研究会第54回通常総会
於：銀座東武ホテル　豊田会長出席
令和４年度第１回広島県空き家対策推進協議会（WEB会議）　亀岡教育副委員長出席
マンション計画修繕部会　於：サンゲツショールーム

○６月23日　広島市住宅相談　於：広島市役所　立石指導委員長出席

○６月28日　広島商工会議所建設業部会「建設業の諸課題に関する広島市との勉強会」事前打合会
於：広島商工会議所　衣笠名誉会長理事、小笠原業務委員長、西隈業務副委員長出席
令和４年度広島県建築安全安心マネジメント推進協議会（WEB会議）　河原専務理事出席

＜今後の行事予定＞

○７月７日　建築士定期講習　於：まなびの館ローズコム

○７月12日　カープ応援交流会　於：MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島

○７月14日　三役会・理事会

○７月21日　建築士定期講習　於：みよしまちづくりセンター

○７月28日　建築士定期講習　於：広島商工会議所

○８月 5日　第11回建築士事務所とつくるこだわりの建築展
於：紙屋町シャレオ中央広場

○８月23日　令和４年度改修工事「ここが知りたい！」技術セミナー
第２回タイル剥離についての勉強会

○９月 6日　管理建築士講習

○９月 9日　三役会・理事会

○９月15日　建築士定期講習　於：福山商工会議所

○９月27日　建築士定期講習　於：広島商工会議所

○９月29日　青年話創会2022熊本大会　於：ラソールガーデン・熊本

○９月30日　第44回建築士事務所全国大会熊本大会
於：熊本城ホール

エスケー化研の製品は建築物の資産価値向上に貢献します

耐火塗料
SKタイカコート

不燃断熱材
セラミライトエコG

内装用汚染防止エマルション塗料
セラミフレッシュIN

水性厚膜型特殊合成樹脂系塗床材
SKスペシャルフロアー

建築仕上材の総合メーカー
エスケー化研株式会社
SK KAKEN

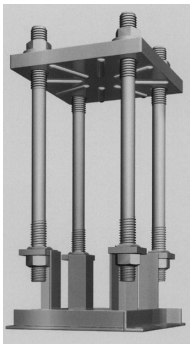
エスケー化研ホームページ
www.sk-kaken.co.jp

TEL:082-943-5043 FAX:082-943-5036
広島支店：広島市佐伯区五日市港２−１−５

美和ロック・HORIロック　広島地区代理店

梅田株式会社

〒733-0815　広島市西区己斐上４丁目31番２号
TEL082-507-1191㈹・507-1189



露出型弾性固定柱脚工法

ISベース

http://www.isbase.jp
（財）日本建築センター評定／国土交通省大臣認定

有限会社キヨウヤマ

本　社
広島市西区中広町2丁目14-21
TEL（082）532-3067
松山営業所
愛媛県東温市則之内乙2575-7
TEL（070）5513-0342
高松営業所
香川県高松市瓦町1丁目9-20
TEL（087）842-1668

エレベーター・リフト・身障者用昇降機・テーブルリフター・昇降機設備

日本エレベーター協会会員

大成リフト製造株式会社

本社／広島市南区上東雲町19番２号　ＴＥＬ（082）284−0331㈹
ＦＡＸ（082）284−0370

委員会報告

令和４年度定時総会･付随行事を開催

総務渉外委員会

令和４年度定時総会・付随行事が５月27日（金）にリーガロイヤルホテル広島（広島市中区）にて開催されました。

当日は、まだこれまでと同様とは参りませんが、緊急事態宣言下であった昨年度よりも多くの会員の皆様にご出席いただくことができました。

開会後、定款に定められている定足数の確認を行い総会の成立が報告され、物故会員に対する黙祷、村田理事の建築士事務所憲章の朗読、衣笠会長の挨拶に引き続き、来賓の広島県土木建築局建築技術総括官　的場弘明様から祝辞をいただきました。

その後、慣例により衣笠会長を議長に選出し議案審議が進められ、第１号議案（令和３年度事業報告）、第２号議案（令和３年度決算）は原案どおり承認されました。続いて令和４年度事業計画、予算について報告が行われました。その後、第３号議案（令和４・５年度役員選任）については、新役員が承認された後に一時総会を中断し理事会が開催され、三役及び顧問、相談役を選任し、再開された総会の席で発表されました。最後に車田副会長の閉会挨拶で総会は滞りなく終了いたしました。

引き続き行われた付随行事では、退任役員感謝状贈呈にて別掲６名の方々へ感謝状が贈呈され、㈱近代設計コンサルタントの衣笠准一氏より代表謝辞がありました。次に永年勤続優秀職員表彰にて、別掲５名の方々が表彰され、住工房広の堀田真由美氏より代表謝辞がありました。

ここに関係各位のご協力に感謝いたしまして報告といたします。

挨拶をする豊田新会長

定時総会の模様

退任役員感謝状贈呈の模様

永年勤続優秀職員表彰の模様

退任役員の皆様

左より 恒川様、小西様、衣笠様、岡田様、正木様

永年勤続優秀職員表彰の皆様

左より 堀田様、長谷川様、正木様、森田様

令和４年度定時総会

祝　　辞

広島県土木建築局建築技術総括官　的場　弘明

いつも大変お世話になっております。
ただ今、ご紹介に預かりました広島県建築技術総括官の的場でございます。総会の開催に当たりまして一言、ご挨拶を申し上げます。

一般社団法人広島県建築士事務所協会の令和４年度の定時総会が、前回の令和元年度から３年ぶりに、このように対面で盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。

また、貴協会におかれましては、平素より、指定事務所登録機関としての建築士事務所の登録・更新事務の実施、建築物の適正な品質確保など、本県の建築行政の推進に格別の御理解と御協力を賜っているところであり、厚くお礼を申し上げます。

さて、建築行政を取り巻く昨今の動向についてご紹介いたします。
建築関係の法令につきましては、本年４月に「建築基準法の一部を改正する法律」並びに、「建築物省エネ法の一部を改正する法律」が閣議決定されました。
改正は、建築物や市街地の安全性の確保、脱炭素化社会の実現などの社会的要請に対応したものとなっております。
主な改正点といたしましては、４号特例の縮小や省エネ基準への適合義務など、建築確認の見直し、省エネ性能の引き上げ、木材利用の促進、既存建築ストックの長寿命化に関するものなど、となっております。
建築物の設計・監理に携わっておられる皆様におかれましては、改正法の趣旨をふまえて、さらに一層の建築物の安全性確保や質の向上につなげていただければと存じます。
つぎに、地震による建築物の倒壊などの被害から県民の皆様を守る取組でございますが、広域緊急輸送道路沿道建築物、大規模建築物や防災拠点建築物の耐震化のほか、住宅の耐震化につきましても、引き続き、重点的に取り組んで参りたいと考えております。
建築物の耐震化の推進につきましては、皆様の御理解と御協力が不可欠でございますので、今後ともよろしくお願いします。

また、営繕行政におきましては、日ごろから安全安心で品質の高い県有施設の実現に向けた設計業務等にご尽力いただき、深く感謝しております。
加えて、「ひろしま建築学生チャレンジコンペ」、「ひろしまたてものがたり」などの「魅力ある建築物創造事業」の取組にも御協力いただいております。
引き続き、本県の「ひろしま未来チャレンジビジョン」に掲げる「多様な人材が集まる魅力ある地域環境の創出」に向けた取組への御理解と御協力を賜りますよう、お願い申し上げる次第でございます。

最後になりましたが、一般社団法人広島県建築士事務所協会の今後ますますの御発展と会員の皆様の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、お祝いの御挨拶とさせていただきます。
本日は、誠におめでとうございます。

令和 4 年度定時総会

新会長就任ご挨拶

一般社団法人 広島県建築士事務所協会
会　長　　豊　田　隆　雄

この度、(一社) 広島県建築士事務所協会会長に就任しました豊田隆雄です。これまでの歴代会長が推進してこられた魅力ある協会づくりに向けて、微力ながら尽力してまいる所存でございます。どうかよろしくお願いします。

当協会は、昭和 23 年に設立後、広島の復興の一躍を担った広島建築家クラブを母体とし、70 年以上にわたって広島の豊かな建築文化の創造に貢献して参りました。平成 20 年からは建築士法に基づく法定団体として、建築士事務所の業務の適正な運営と健全な発展及び建築士事務所の開設者に設計等を委託する建築主の利益の保護を図り、建築物の質の向上に努めております。これもひとえに会員の皆様、建築士事務所の皆様、行政及び関係団体の皆様のご指導とご支援の賜物であると感謝申し上げます。

さて、毎年のように頻発する風水害や 30 年以内発生確率 70～80%といわれている南海トラフ地震等に対して、生命財産を守るため建築物の安全安心の確保は欠かすことができません。さらに、地球環境保全や快適な住環境のため建築物の省エネ化を更に加速する必要があります。そして、近年、増加する空き家については大きな社会問題となっています。これらの諸課題に対し、建築士事務所の団体という立場を活かし、行政や関係団体と連携しながら取り組んでまいります。このような形で建築物の安全安心に取り組むことで建築設計・工事監理のプロフェッショナル集団としての社会的役割を果たしてまいります。

また、近年、働き方改革が推進される中、建築士事務所を取り巻く状況も例外ではありません。業務環境の改善、次世代への継承など課題が山積しています。これらの課題は一朝一夕に解決できるものではありませんが、協会として、有益な情報の提供や、国・県などの関係機関への要望などをとおして業界の健全な発展に努めてまいります。

また、会員の皆様にとって、これまで以上に協会の存在を身近に感じていただけるよう、有益で魅力ある協会づくりを目指してまいります。

これからも、皆様方のご指導ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和４・５年度役員名簿

役職名	氏　　名	事　　務　　所　　名	備　考
会　　長	豊田（とよた）　隆雄（たかお）	㈱Ｋ構造研究所	
名誉会長理事	衣笠（きぬがさ）　准一（じゅんいち）	㈱近代設計コンサルタント	
副　会　長	倉田（くらた）　洋二（ようじ）	㈲山谷建築設計事務所	備　北
副　会　長	福山（ふくやま）　雅也（まさや）	アクア建築設計㈱	
副　会　長	高橋（たかはし）　啓之（けいし）	㈲高橋啓之設計事務所	福　山
副　会　長	河合（かわい）　哲夫（てつお）	㈱竹中工務店広島一級建築士事務所	兼　業 （新　任）
専務理事	河原（かわはら）　直己（なおき）	（一社）広島県建築士事務所協会	
理　　事	清水（しみず）　保雄（やすお）	㈲アクト建築設計事務所	
〃	久保井（くぼい）邦宏（くにひろ）	㈱アトリエドリーム	
〃	柳河（やながわ）　元木（もとき）	㈲アリクデザインスタジオ	芸　南 （新　任）
〃	山光（やまみつ）　賢作（けんさく）	㈱NTTファシリティーズ一級建築士事務所中国支店	（新　任）
〃	大旗（おおはた）　祥（しょう）	大旗連合建築設計㈱	
〃	馬木（うまき）　直子（なおこ）	㈱大林組広島支店一級建築士事務所	兼　業 （新　任）
〃	岡本（おかもと）　弘（ひろし）	㈱カナイ建築構造事務所	
〃	車田（くるまだ）　聡（あきら）	㈱車田建築設計事務所	
〃	小西（こにし）　琢真（たくま）	㈱小西建築設計事務所	尾　三 （新　任）
〃	正木（まさき）　繁康（しげやす）	さくら建築設計㈱	（新　任）
〃	砂原（すなはら）　傑（すぐる）	㈱砂原組一級建築士事務所	兼　業
〃	村上（むらかみ）　克広（かつひろ）	㈲建築設計事務所第一工房	尾　三
〃	立石（たていし）　光紀（みつのり）	㈲立石建築設計	
〃	藤本（ふじもと）　誠二（せいじ）	中電技術コンサルタント㈱	
〃	戸梶（とかじ）　好喜（よしき）	㈲ティーズ設計事務所	福　山
〃	高橋（たかはし）　幸子（さちこ）	ｎｅｓｔ	
〃	村田（むらた）　正道（まさみち）	㈱村田相互設計	
監　　事	二國（にこく）　則昭（のりあき）	広島みらい法律事務所	
〃	岡田（おかだ）　文夫（ふみお）	岡田建築設計事務所	（新　任）

令和４・５年度　顧問・相談役

顧　問	
岸田（きしだ）　文雄（ふみお）	衆議院議員
小林（こばやし）　秀矩（ひでのり）	広島県議会議員
山木（やまき）　茂（しげる）	広島県議会議員
井本（いもと）　健一（けんいち）	公益社団法人広島県建築士会　会長
松本（まつもと）　峯春（みねはる）	松本峯春事務所
相談役	
杉田（すぎた）　輝征（てるゆき）	元協会会長
小西（こにし）　郁吉（いくきち）	元協会会長（新任）
髙田（たかた）　輝雄（てるお）	元協会副会長
宮本樹代久（みやもときよひさ）	元協会副会長
柳（やなぎ）　謙二（けんじ）	前協会専務理事

令和４年度退任役員

氏　名	前　職	所　属
衣笠（きぬがさ）　准一（じゅんいち）	会　長	株式会社近代設計コンサルタント
小西（こにし）　郁吉（いくきち）	名誉会長理事	株式会社小西建築設計事務所
恒川（つねかわ）　真一（しんいち）	副会長	大成建設株式会社中国支店一級建築士事務所
岡田（おかだ）　文夫（ふみお）	理　事	岡田建築設計事務所
難波（なんば）　一郎（いちろう）	理　事	株式会社フジタ広島支店一級建築士事務所
正木（まさき）　繁康（しげやす）	監　事	さくら建築設計株式会社

令和４年度永年勤続優秀職員表彰者

氏　名	所　属
堀田真由美（ほったまゆみ）	住工房広
長谷川統一（はせがわむねかず）	株式会社杉田三郎建築設計事務所
正木（まさき）　宏昌（ひろあき）	さくら建築設計株式会社
森田（もりた）　文（あや）	株式会社フジ総合企画設計

第199回（一社）広島県建築士事務所協会ゴルフコンペ　開催結果報告

第199回（一社）広島県建築士事務所協会ゴルフコンペが令和4年6月11日(土)に戸山カンツリークラブにて開催され、あいにくの雨模様となりましたが38名の方にご参加いただき、折出和之さん（折出産業㈱）が優勝されました。全体の成績表は次のとおりです。

新型コロナウイルス感染症の影響で1年10ヵ月ぶりの開催となりました。感染対策も行いながらでしたが、皆様のご協力のおかげでスムーズに進めることができました。ありがとうございました。

また、今回を持ちましてこれまで部会長を務められた衣笠准一さん（㈱近代設計コンサルタント）から、豊田隆雄さん（㈱K構造研究所）に部会長を交代いたしましたことをご報告させていただきます。

次回は第200回と節目の回となり盛大に開催する予定ですので、多くの方にご参加いただければと思います。

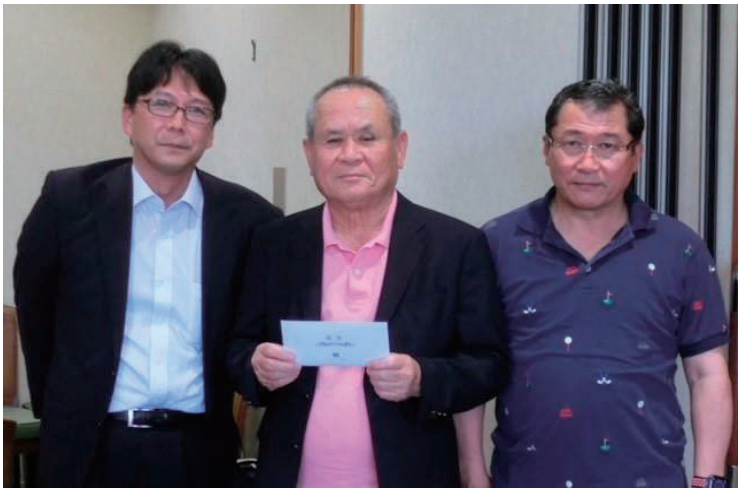
ゴルフ部会長　：　豊田　隆雄
幹事　：　梅田　一成

成　績　表

ネット順位	氏名	所属	NET
1	折出和之	折出産業㈱	70.8
2	保田浩行	三晃金属工業㈱中国支店	74.8
3	車田聡	㈱車田建築設計事務所	74.0
4	柴崎厚美	大旗連合建築設計㈱	75.2
5	江盛光一	広島ガス㈱	75.4
6	梅田一成	梅田㈱	75.6
7	金重翔太	㈲キヨウヤマ	75.6
8	松栄剛	㈱中西製作所中四国支店	75.8
9	髙木文雄	㈲髙木建築設計事務所	76.4
10	垣原義尚	光和物産㈱広島支店	76.4
11	三宅智之	㈱重藤組広島支店	76.6
12	加川順一	SGエンジニアリング㈱	78.0
13	秋山裕	㈱ダイキアクシス広島支店	78.0
14	中崎隆之	梅田㈱	78.2
15	豊田隆雄	㈱K構造研究所	78.4
16	和田昇	㈱石﨑本店	78.6
17	御厨三鶴	㈲キヨウヤマ	79.2
18	倉田洋二	㈲山谷建築設計事務所	79.4
19	村田智範	㈱広島三友	79.8
20	福本努	福本建築設計	80.2
21	池田潤平	㈱東建ジオテック広島支店	81.0
22	横山新	横山建築研究所	81.6
23	加藤慎治	㈱アマノ広島支店	81.6
24	野村正範	㈱中建日報社	82.0
25	尾立道泰	㈱坂内建設	82.0
26	中村清隆	不二サッシ㈱中四国支店	82.4
27	三浦聖司	㈱中西製作所中四国支店	82.4
28	下司浩	日鉄物産システム建築㈱中国支店	82.8
29	河原直己	（一社）広島県建築士事務所協会	83.2
30	中岡良次	㈱中岡総合電設	84.0
31	衣笠准一	㈱近代設計コンサルタント	85.4
32	梶野嘉洋	大和リース㈱広島支店	86.0
33	石川祐樹	太陽工業㈱中国支店	86.0
34	藤井健太	㈱アマノ広島支店	87.0
35	藤澤康雄	三和シヤッター工業㈱中四国事業部	91.0
36	栗田直樹	元旦ビューティ工業㈱広島営業所	94.0
37	中岡亨	㈱ダイキアクシス広島支店	98.0
38	村田正道	㈱村田相互設計	143.0

参加者集合写真

挨拶する衣笠部会長（右）



左より 準優勝 保田さん、優勝 折出さん、3位 車田さん

株式会社 ティーエスハマモト

マンション修繕工事　内外装リフォーム　新築住宅　店舗デザイン　公共他工事　賃貸マンションプロデュース
〒731-0135　広島県広島市安佐南区長束４丁目 16-2　　TEL：(082) 238-1511　FAX：(082) 238-1511

GROUP　COMPANY

CMH クレーンメンテ広島 CRANE MAINTENANCE HIROSHIMA
〒739-0265
広島県東広島市志和町冠字猪伏 2691-3
TEL：082-433-5153
電気ホイスト及び天井走行クレーンの修理
保守点検、製作、販売、据付工事

HAIKAWA design glass
〒755-0008
山口県宇部市明神町 3 丁目 1-32
TEL：0836-31-5262
装飾ガラスの製造販売

有限会社 工房志楽
〒731-3362
広島県広島市安佐北区安佐町久地 251-209
TEL：082-837-1521
建築、インテリア用素材の開発、製造販売

株式会社 エムズアーキプランニング
木造建築の各種申請サポート・企画設計
〒819-0043
福岡県福岡市西区野方 5 丁目 64-10
TEL：092-812-0530
長期優良住宅認定申請 確認申請　ZEH 補助金申請
BELS 評価申請 フラット 35S 申請　等各種申請サポート

透明性の高いグラスファイバー製
不燃シートを採用！
国土交通大臣認定 NM-0895
透光率は 90%
既設建物にも対応

詳しくはホームページで
三和シヤッター　検索

三和シヤッター

●ガラス製のたれ壁とは異なり、地震などによるひび割れ、落下した際のガラス飛散の心配がいらない。
●中桟や下枠が無いので、見通しが良くスッキリとした意匠。
●壁面に下地が不要で、取り付けも片側からの作業が可能なので、設置コストを低減。

防煙たれ壁『サンスモーク』
防煙シート テンションタイプ BTS

三和グループ　三和シヤッター工業株式会社　082-297-3014

システムを売る建材の専門商社

株式会社 アマノ

広島支店
広島県安芸郡坂町北新地４丁目２番30号
東部流通団地
Tel(082)885−3411　Fax (082)885−3400
本　社／尾道　支店／尾道・福山
営業所／松山・三原・岡山・山陰・備北
山口・鳥取・東京

建設資材の総合販売及施工

杭　地　業：PHCパイル(日本ヒューム・ジャパンパイル・日本コンクリート工業)
工法(HiFB・ハイパーメガ・ハイパーストレート・EAZET・アットコラム)：
場所杭：杭引抜工
地盤改良：柱状改良(テノコラム)・表層改良(エルマッド)・砕石パイル
地質調査：ボーリング・サウンディング試験
外壁工事：ALC(旭化成)・押出成型セメント板(ノザワ・神島化学工業)
サイディング(ケイミュー・ニチハ)
住設工事：ユニットバス・システムキッチン・洗面化粧台(LIXIL・TOTO・タカラ・パナソニック他)
介護用ユニットバス(積水ホームテクノ・大和重工・パナソニック)
その他工事：住金システム建築・大断面構造・屋根工事・太陽光発電
什器備品・木製建具・エレベーター
外構工事：膜屋根・アルミハニカムパネル・雨水流出抑制・防災関連製品
ストリートファニチャー・フェンス・門扉・シェルター・自転車置場・インターロッキング

矢作建設グループには全国で 4300 件以上の耐震補強実績があります。

ピタコラム

セスレット

制震ピタコラム

■ 建物を使用しながら工事が可能　■ 高層建築物に対応　■ 眺望・採光を確保

ピタコラム工法

矢作建設工業株式会社 YAHAGI
www.yahagi.co.jp
広島支店　〒732-0052　広島市東区光町 1-9-28　第一寺岡ビル７階
TEL:082-264-6680　FAX:082-264-6683

お知らせ

第 11 回
建築士事務所とつくるこだわりの建築展を開催します！

協会恒例イベント「建築士事務所とつくるこだわりの建築展」が３年ぶりに開催されます。

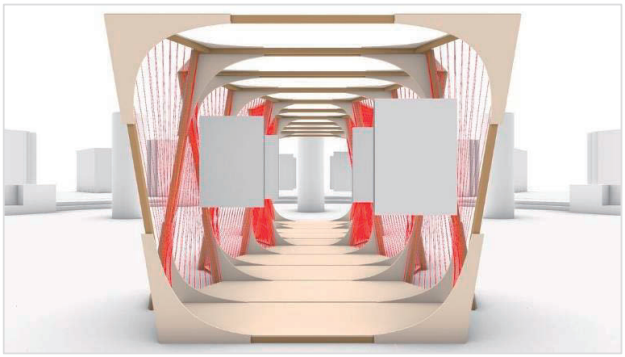
第 11 回となる今回は、特別企画として広島工業大学杉田宗研究室と共同し、コンピューテーショナルデザイン・デジタルファブリケーション技術と木材を活用したパビリオンを創作、展示いたします。

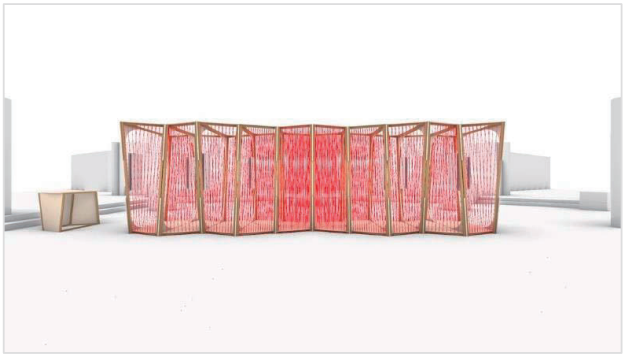
その他に、ひろしま建築文化賞受賞作品や協会会員作品のパネル展示、賛助会員による街と住まいの建材展示も行います。

みなさまのご来場をお待ちしております！

●日時　2022 年 8 月 5 日（金）
10:00～19:00
●場所　紙屋町シャレオ中央広場
（広島市中区紙屋町）

2022.6.20　パビリオン　プラン





※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、予告なく中止または延期となる可能性がございます。開催状況につきましては広島県建築士事務所協会のホームページ等でお知らせいたします。

※会場では感染防止対策を実施します。非接触温度計による検温、手指の消毒、マスクの着用にご協力をお願いします。

問い合わせ先
（一社）広島県建築士事務所協会
TEL:082-221-0600/E-Mail:info@h-aaa.jp

第44回 建築士事務所全国大会

熊本大会

9.30 2022 [金] 熊本城ホール

4階 メインホール

大自然の脅威に耐えて今そして未来へ

環境の変化に立ち向かい歴史と伝統を守りながら、
新しい建築文化とまちづくりに挑戦する。

主催 一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会

主管 一般社団法人 熊本県建築士事務所協会

参加申込書は次ページ➡

令和4年度全国大会(熊本大会)参加のご案内

(一社)広島県建築士事務所協会

令和 4 年度第 44 回建築士事務所全国大会が熊本で開催されます。参加日程が決まりましたのでお知らせいたします。会員の皆様のご参加をお待ちしております。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては開催を中止することもありますのであらかじめご了承ください。

●と　　き：令和 4 年 9 月 30 日（金）～10 月 1 日（土）
●と こ ろ：熊本城ホール
●予定人数：20 名　　※定員に達し次第締め切ります。
●参加費用：広島発：約 58,000 円　福山発：約 62,000 円　※参加人数により変動します。
●参加申込期限：令和 4 年 7 月 27 日（水）

第 44 回建築士事務所全国大会(熊本大会)参加日程

第 1 日目　9 月 30 日（金）

●基調講演「これからの社会と建築を考える」　講師：伊藤豊雄氏（伊藤豊雄建築設計事務所）
●パネルディスカッション「これからの人・まち・建築を、熊本から考える」
　コーディネーター：田中智之氏（熊本大学大学院教授）
　パネラー：大西一史氏（熊本市長）
　西村　浩氏（建築家・クリエイティブディレクター、㈱ワークヴィジョンズ代表取締役）
　泉　英明氏（都市プランナー、㈲ハートビートプラン代表取締役）
　山下裕子氏（広場ニスト、全国まちなか広場研究会理事
●大会式典（日事連建築賞表彰、功労者表彰、大会宣言等）
●宿泊ホテルにて広島会独自の懇親会を予定

第 2 日目　10 月 1 日（土）

※第 2 日目のエキスカーションは次ページでご確認ください。

FAXお申込書

申込締切　令和 4 年 7 月 27 日（水）

申込先　：(一社) 広島県建築士事務所協会　　ＦＡＸ　０８２－２２１－８４００

令和 4 年度「第44回建築士事務所全国大会(熊本)」

1)事務局と同一行程で参加(ホテル含む)	2)発着 ・広島 ・福山	3)熊本市集合で大会のみ参加(ホテルなし)	4)熊本市集合で大会・懇親会参加(ホテル含む)	5)10 月1日 バスツアー ・参加　・不参加	6)9月 29 日(木) ・ホテル予約 (青年話創会参加)

(該当箇所に○印をお願いします。特殊な場合はメモにご記入ください。)

メモ

事務所名

氏名

10月1日　全国大会エキスカーション
熊本アートポリスを巡る（広島会独自プラン）

貸切バスで移動予定

	到着	出発	滞在、昼食	移動時間
阿蘇市内		9:00		20分
中牧交番	9:10		（車窓見学）	
小国小学校屋体	9:30	10:00	（30分見学）	
木魂館	10:30		2．5時間滞在	30分
北里バラン	昼食			
北里柴三郎記念館		13:00		
阿蘇駅	13:30			30分
熊本北警察署（現中央警察署）			（車窓見学）	
熊本城	14:30	16:30	（120分見学）	60分
熊本駅東口	16:50			20分
自由解散				
駅前広場自由見学				
帰路の新幹線	（一例）			
新幹線熊本駅		18:04	さくら568	
新幹線広島駅	19:50			
新幹線福山駅	20:14			

小国小学校屋体

木魂館

草千里（阿蘇）

熊本中央警察署

熊本城

熊本駅西口駅前広場

宿泊は阿蘇の司ビラパークホテル（阿蘇市）を予定しています。
一人当たりの参加費用は参加人数により変動します。
参加人数が少ない場合、エキスカーションの内容を変更することがあります。ご了解くださいますようお願いいたします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「第17回受賞建築物」 **ロームシアター京都**　落合総合センター　熊本県立熊本かがやきの森支援学校　訓子府町幼保連携型認定こども園・わくわく園　MIZKAN MUSEUM　竹中大工道具館新館

第18回 公共建築賞

国土交通大臣表彰

行政施設部門・文化施設部門・生活施設部門

企画・設計・施工が優れており、地域社会への貢献が顕著で文化性が高く、かつ施設管理・保全が良好に行われている公共建築を公募します

2022.6.1(水) ～ 8.31(水) 募集期間

審査委員長 **和田章** 東京工業大学名誉教授　委員 **植木暁司** 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課長　**見城美枝子** 青森大学名誉教授、エッセイスト
白石真澄 関西大学教授　**妹島和世** 建築家　**春田浩司** (一社)公共建築協会会長　**涌井史郎** 東京都市大学特別教授　**渡辺正信** 東京都財務局建築保全部長

主催：一般社団法人 公共建築協会　　**後援：国土交通省・全国知事会・全国市長会・全国町村会**

お問い合わせ先　一般社団法人 公共建築協会　104-0033 東京都中央区新川 1-24-8 東熱新川ビル 6 階 03-3523-0381　**【北海道地区事務局】**001-0011 札幌市北区北 11 条西 2 丁目 セントラル札幌北ビル 6 階 011-214-0151　**【東北地区事務局】**980-0804 仙台市青葉区大町 1-4-1 明治安田生命仙台ビル 6 階 022-797-8257　**【関東地区事務局】**104-0033 東京都中央区新川1-24-8 東熱新川ビル 6 階 03-3523-0381　**【北陸地区事務局】**951-8126 新潟市中央区学校町通 2 番町 5293 学校町ビル 5 階 025-378-2811　**【中部地区事務局】**460-0008 名古屋市中区栄 3-1-26 本町牧野ビル 3 階 052-243-0789　**【近畿地区事務局】**540-0026 大阪市中央区内本町 1-2-5 YSK ビル 9 階 06-6943-7571　**【中国地区事務局】**730-0013 広島市中区八丁堀 5-23 オガワビル 608 082-207-4101　**【四国地区事務局】**760-0024 高松市兵庫町 7-1 兵庫町 25 ビル 211 号 087-873-2266　**【九州地区事務局】**812-0018 福岡市博多区住吉 2-16-1 メゾン住吉ビル 203 092-262-6756　**【沖縄地区事務局】**901-2122 浦添市勢理客 4-18-1 (一社)沖縄しまたて協会内 098-879-2097

PUBLIC BLDGS. A.

ご応募詳細については公共建築協会ホームページの「第18回公共建築賞の応募について」ページをご覧ください ▲

2022年5月

2022年度 日本建築積算協会 建築積算学校のご案内

国土交通省後援

「建築数量積算基準」に基づく数量積算が確実にできる積算技術者を養成する

----- 建築積算学校をWeb上で開校します ----

昨年に引き続き今年度も、全国支部から講師を選抜し、Web版の積算学校を2022年8月から 開校します。

経済情勢が厳しく先行きが不透明な昨今、建築投資に対する社会の要求は、より透明性、より妥当性、より合理性が強く求められています。積算業務においてもこの期待に応えるため、系統化されたより高度な技法や技術の習得が必要とされます。

本校は、建築積算の初級者を対象としておりますが、自己啓発、社員研修にも最適な講座になっております。ぜひご活用ください。

期間 2022年8月9日(火) ～ 11月22日(火) 毎週 火曜日・木曜日(8/11・ 8/16・11/3除く) 全28回

時間 各日150分 18:00～20:30(途中休憩あり)
なお、最終日には修了試験を実施します。(全講義受講者対象)
※修了した方は、建築積算士試験の１次試験が免除されます

対象者 工業高校建築課程卒業またはこれに準ずる学力を有し、建築に関する基礎的知識を有する方
※建築積算の初級者を主な対象として授業は行いますので、建築に関する基礎的知識が無い方の申込はご遠慮ください

使用ﾃｷｽﾄ 建築積算士ガイドブック(PCMシリーズⅡ)(2020年6月1日10版)

カリキュラム 次ページをご参照ください。

配付する教材等
使用図面 小規模の事務所ビル(BSIビル:RC一部SRC 延べ717㎡ 地下無し、地上3階建て)
積算用紙 日本建築積算協会の数量積算用紙

講義提供環境
OA環境 ネットワークに接続されたパソコン(ノートパソコン、タブレット含む)がある。
パソコンに繋がれた(内蔵された)マイク及びカメラが必須です。(出席確認および質疑応答で使用しますので、無い場合は受講出来ません)

ソフト ZOOM(バージョン5.30以降)・・・事前にインストールしてください。
※毎回講義の一週間前に、URLをメールにてお送りします。
※復習のためのビデオ視聴は、1週間以内を目処に配信します。

受講料・問合せ先等
受講料 89,100円(税抜き 81,000円) テキストは4,400円(税込み、送料別)で販売します。
※ 会員は受講料 73,700円(税抜き 67,000円) となります。

募集期間 2022年5月24日(火)～2022年7月25日(月)

定員 150名

問合せ先 公益社団法人日本建築積算協会
〒105－0014 東京都港区芝3-16-12 サンライズ三田ビル3階
TEL:03－3453－9594 FAX:03－3452－4811

申込先 公益社団法人日本建築積算協会ホームページからお申込下さい。

公益社団法人 日本建築積算協会 積算学校 カリキュラム

18:00～20:30 の150分(2.5時間)授業

No	講義内容	開催日	回数	担当支部	担当講師(所属)
1	オリエンテーション、 工事費の構成、総則、共通費、 直接仮設(演習含む)	8月9日	1回	本部・中国四国	横山　静司(清水建設)
2	RC躯体(講習+演習)	8月18日	8回	関東	吉田　健一(中野積算) 小沼　薫(二葉積算) 北村　侑志(日積サーベイ)
3		8月23日			
4		8月25日			
5		8月30日			
6		9月1日			
7		9月6日			
8		9月8日			
9		9月13日			
10	土工・地業(講習+演習)	9月15日	2回	北海道	五十嵐敏雄(坂下積算) 熊谷　敏一(伊藤組土建)
11		9月20日			
12	鉄骨(講習+演習)	9月22日	5回	東北	千葉　正光(中野積算) 長谷川賢了(福永建築積算事務所) 黒江　隆子(大成建設) 髙橋　敏朗(NTTファシリティーズ)
13		9月27日			
14		9月29日			
15		10月4日			
16		10月6日			
17	内部仕上(講習+演習)	10月11日	5回	関西	三谷　智(アイ積算) 小谷　靖弘(髙積算) 桑名　孝(積建築工務)
18		10月13日			
19		10月18日			
20		10月20日			
21		10月25日			
22	外部仕上(講習+演習)	10月27日	3回	東海北陸	西部　明宏(二葉積算) 勝野　徹(NTTファシリティーズ)
23		11月1日			
24		11月8日			
25	建具 、ガラス(講習+演習)	11月10日	1回	九州	青柳　正尚(菱重コールドチェーン) 清田　宏(新栄住宅)
26	内訳書作成・数量チェック	11月15日	1回	中国四国	森川　洋至(広島二葉積算)
27	値入・代価表作成	11月17日	1回	九州	青柳　正尚(菱重コールドチェーン) 清田　宏(新栄住宅)
28	まとめ復習と修了考査	11月22日	1回	本部	積算協会専任講師

二次試験申し込み〆切は12月7日

授業の形態

Webによる授業ですが、時間の許す範囲で質疑応答と演習時の個別指導を行います。
授業時間は、18:00～20:30 までの2.5時間(150分)です。但し、途中で10分程度の休憩を挟みます。
講義と演習を組み合わせて授業を行います。
復習のためのビデオ視聴は、1週間以内を目処に配信されます。

受講の前提

受講者はガイドブック、図面、積算用紙を机において、パソコンで受講してください。
パソコンに繋がれた(内蔵された)マイク及びカメラは必須です。
（出席確認および質疑応答で使用しますので、無い場合は受講出来ません。）
講義・演習では、積算用紙に記入しながら学習しますので、電卓と鉛筆を用意してください。

授業の内容

上記カルキュラムに沿った授業を、積算協会の各支部の専任講師が行います。
講師により、授業の進め方が異なりますので、ご了承ください。

修了の要件

全ての授業を受けることが必要です。
授業を受けたかどうかの確認のために、パソコンに繋がれた(内蔵された)マイク及びカメラは必須です。
講習のみの授業では、提出物について講師が講習で説明した部分の一部を指定します。
最終日に修了考査試験を行います。合格点に達しない方に対しては追試験（一回のみ）を行います。

質疑応答について

演習時の質疑は、演習課題に関する質疑に限定させていただきます
質疑が多数あった場合は、質疑回答が後日となることがありますので、ご了承ください

Zoomによる！

「中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック」

講習会のご案内

2022年8月4日(木) 13:00～17:30

「中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック」の記載内容をわかりやすく解説します

2010年(平成22)に施行された「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」を契機に、公共建築を中心に中大規模建築を木造とする事例が増えています。さらに同法は2021年(令和3)に「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に改正されました。

これらの動きを踏まえ、公益社団法人日本建築積算協会(浦江真人会長)は、中大規模木造建築の建築技術を体系的に理解し、さらに建築積算およびコスト管理についての基本を解説した、PCM(Project Cost Management)シリーズ X「中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック」を2021年8月に発行しました。

本書の目次は左記QRコードからご確認いただけます

この講習会は、以下のCPD認定プログラムとなっています

(公社)日本建築積算協会
(一社)日本コンストラクション・マネジメント協会
(公社)日本建築士会連合会 (各都道府県建築士会)
(公財)建築技術教育普及センター

本講習会ではガイドブック執筆者による解説と共に、中大規模木造建築の最新事例の紹介を行います

【主な内容】

1. 日本の木造建築(過去・現在・未来)
2. 中大規模木造建築の生産システム
3. 木造建築の材料
4. 木造建築に関する法令・基準
5. 木材の加工と接合部
6. 木造建築の設計・施工・積算
7. 最新事例紹介:「流山市立おおぐろの森中学校」
8. コストマネジメントの留意点及び積算基準について

【講師】

吉田倬郎　(公社)日本建築積算協会名誉会長、工学院大学名誉教授
二国純生　木と建築で創造する共生社会実践研究会、二国事務所
藤田 譲　(一社)中大規模木造プレカット技術協会、藤田木造構法計画合同会社
小泉 治　(株)日本設計 プロジェクト管理部フェロー
宮下卓也　(株)日本設計 コスト設計部主任技師
加納恒也　(公社)日本建築積算協会特別顧問

1. 日　　時　　2022年8月4日（木）13:00～17:30（配信開始 12:45）
　　方　　式　　Zoom による配信
　　定　　員　　150名
　　申込期日　　2022年6月6日（月）～ 2022年7月27日（水）

2. 申込方法　　①日本建築積算協会ホームページ掲載の講習会案内での「お申込みフォーム」からお申込みください。
②受講料は原則として前納です。振込手数料はご負担下さい。
なお、振込み用紙等は特にお送りしておりませんので、下記の銀行口座へ直接お振り込みください。
③ご入金確認後、受講に必要な ID、パスコード等をメールでお送りいたします。
④領収書が必要な方はお申し出下さい。(hp@bsij.or.jp)
⑤先着順受付とし、定員に達しましたら締め切りとさせていただきます。

3. 受講料　　一般　　5，300円（税込み）
個人正会員　　4，800円（税込み）
学生会員　　2，400円（税込み）
※受講料にテキスト代金は含まれておりません。
・テキストは「中大規模木造建築のコストマネジメント・ガイドブック」を使用いたします。
・テキストをお持ちでない方は、**テキスト代4，500円**（税・送料込み）を受講料に加算してお振り込みください。
・テキストをお持ちの方は受講料のみお振り込みください。

4. 申込先　　公益社団法人 日本建築積算協会
〒105-0014 東京都港区芝 3-16-12 サンライズ三田ビル 3 階
Tel:03-3453-9591　Fax:03-3453-9597　Mail: hp@bsij.or.jp
http://www.bsij.or.jp

協会ホームページは右記 QR コードからアクセスできます。

5. 受講料払込先
銀 行 名: 三井住友銀行 東京公務部（店番号 096） 普通預金
口座番号: 0501644
口座名義: 公益社団法人 日本建築積算協会

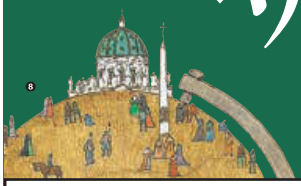
【主　　催】　公益社団法人 日本建築積算協会

【後　　援】　国土交通省
【後援(予定)】　公益社団法人 日本建築士会連合会
公益社団法人 日本建築家協会
一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会
一般社団法人 日本建築構造技術者協会
一般社団法人 建築設備技術者協会
一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会
一般社団法人 日本建築積算事務所協会
一般社団法人 日本設備設計事務所協会連合会

中国新聞創刊130周年記念事業　安野光雅美術館コレクション

安野先生のふしぎな学校

Amazing School of ANNO Mitsumasa



from Anno Art Museum Collection

一般料金1,400円のところ
団体割引料金(1,200円)で鑑賞できます。
1階窓口で申し出てください。
●会員名／(一社)広島県建築士事務所協会
●会員番号／110091

2022年7月8日(金)－9月4日(日)　会期中無休

開館時間｜9時～17時(金曜日は20時まで開館)
※入場は閉館30分前まで　※7月8日は10時開場

※新型コロナウイルス感染拡大対策のため、開館情報等に変更の生じる場合がございます。最新情報は広島県立美術館(電話・HP・SNS)まで

入場料｜一般1,400(1,200)円、高・大学生1,000(800)円、小・中学生700(500)円　※(　)内:前売・20名以上の団体料金。 ※前売券は、広島県立美術館、セブンチケット(セブンコード:095-162)、広島市・呉市内の主なプレイガイド、画廊・画材店、ゆめタウン広島、中国新聞社読者広報部、中国新聞各販売所(取り寄せ)などで販売しています。 ※学生券をご購入・ご入場の際は、学生証の提示をお願いします。 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳及び戦傷病者手帳の所持者と介助者(1名まで)の当日料金は半額です。手帳をご提示ください。
※会期中、本展チケットのご提示(半券可)により、100円で縮景園にご入園いただけます。　主催｜広島県立美術館、中国新聞社、イズミテクノ、広島ホームテレビ
後援｜中国放送、広島テレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMちゅーピー76.6MHz、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、FMはつかいち76.1MHz、FM東広島89.7MHz
協賛｜広島県信用組合、一般財団法人ケンシン地域振興財団　企画協力｜津和野町立安野光雅美術館、株式会社アートワン

ワンコイン縮景園

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

❶「里山村立すずめ小学校 校歌」「大志の歌」より 2005年 ❷「まよいみち」「はじめてであうすうがくの絵本3」より 1982年 ❸「ふしぎなのり」「はじめてであうすうがくの絵本1」より 1982年 ❹「マッチの種」「空想工房の絵本」より 2014年 ❺「ABCの本 へそまがりのアルファベット」より 1974年 ❻「かげぼうし」より 1976年 ❼「オオカミとサギ」「きつねがひろったイソップものがたり1」より 1987年 ❽「天動説の絵本―てんがうごいていたころのはなし―」より 1979年 ❾「蚤の市」より 1983年
©空想工房　画像提供:津和野町立安野光雅美術館

安野光雅美術館コレクション

安野先生のふしぎな学校

Amazing School of ANNO Mitsumasa

from Anno Art Museum Collection

こくご

『かげぼうし』より
1976年

さんすう

画家 安野光雅氏(1926-2020)は、四方を山々に囲まれ城下町の風情がのこる津和野(島根県鹿足郡)で、さまざまに空想をめぐらせながら少年時代を過ごしました。独自の世界観をもつ絵本作品は、国際アンデルセン賞画家賞を受賞するなど国内外で高く評価され、さらに装丁デザインや執筆活動など、その活躍は幅広い分野に及びます。本展では、画家として独立する前の教員時代に着目し、多彩なジャンルの作品を学校の授業科目に見立ててご紹介します。なんでも独学で取り組み、「自分で考えてみることの大切さ」を教えてくれた安野先生。本展をとおして、ぜひ自分なりの「インタレスト!」を見つけてください。

「7」『かぞえてみよう』より　1975年

えいご

「旅人とクマ」
『きつねがひろった
イソップものがたり1』
より
1987年

『もりのえほん』より
1977年

ずこう

「ふしぎなのり」
『はじめてであう
すうがくの絵本1』より
1982年

りか

「水飲み鳥」
『空想工房の絵本』より
2014年

しゃかい

『蚤の市』より　1983年

©空想工房　画像提供:津和野町立安野光雅美術館

関連イベント

申込先:TEL.082-221-6246　記載のないものは参加費無料

1.記念講演会(共催:広島県立美術館友の会)
「追悼 安野光雅先生」
7月8日(金)13時30分～15時[開場13時]　要事前申込
講師:大矢鞆音(津和野町立安野光雅美術館館長)
会場:地階講堂

2.絵本の読みかたり
絵本『おおきな ものの すきな おうさま』の読みかたりをします。
7月25日(月)14時～
出演:渡辺美佳(広島ホームテレビ アナウンサー)　定員30名程度
会場:3階ロビー

3.ワークショップ
「世界にひとつの本をつくろう」　要事前申込　定員20名　材料費500円
表紙を描いて、紙をえらんで…こだわりのつまった、自分だけの本を手作りします。
8月6日(土)13時30分～16時
※未就学児は保護者同伴
講師:ミヤタタカシ(イラストレーター、絵本作家)
会場:地階講堂

4.ワークショップ
「ずこう:縮景園で『もりのえほん』をかいてみよう」
8月10日(水)13時30分～16時
講師:弘津かおる(当館職員、アーティスト)
森万由子(当館学芸員)　要事前申込　定員10名　要入館券
会場:地階講堂、縮景園
対象:小学生

5.セルフワークショップ
「しゃかい:『蚤の市』でおかいもの」
絵本『蚤の市』の世界に入り込み、おかいものに出かけた気分で、ほしいものを見つけましょう。
会場:3階ロビー

6.コンサート
「おんがく:音楽室の楽器たち」
7月29日(金)14時～
演奏者:Duo(野口美紀&Terako)
会場:1階ロビー

「まよいみち」
『はじめてであう
すうがくの絵本3』より
1982年

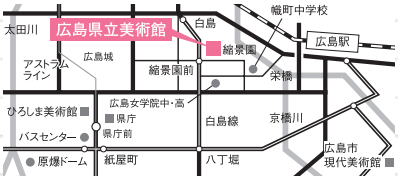
7.学芸員によるギャラリートーク
(ワイヤレスガイド使用)
7月15日(金)、8月12日(金)
各日16時～　要事前申込　定員15名　要入館券
会場:3階展示室

8.学芸員によるインスタライブ
7月21日(木)、8月18日(木)各日17時～
公式インスタグラム

プラネタリウム投影
「星空ツアー 今夜の星空と『幻の星座さがし-夏秋編-』」
7月10日～10月16日の毎週日曜日 16時～(約50分)
会場:5-Daysこども文化科学館プラネタリウム
(広島市中区基町5-83)
詳しくは5-Daysこども文化科学館HPをご確認ください。
(http://www.pyonta.city.hiroshima.jp/)　要チケット

ご来館の皆さまへ
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の対策を行っています。ご理解とご協力をお願いします。発熱や、軽度であっても咳・のどの痛みなどの症状がある方は入館をご遠慮ください。
ご協力のお願い ●正しいマスク着用 ●手指のアルコール消毒 ●咳エチケット ●会話は控えめに、特に大声での会話は行わないでください。
●人と人との接触を避けるため、できるだけ1mの距離を空けてください。
来館者が多い場合は、入場制限を行う場合がございます。

県美×ひろ美 相互割引
本展の会期中、ひろしま美術館で開催中の特別展チケット(半券可)をご提示いただくと、当日料金より100円引きでご鑑賞いただけます。
詳しくは各館にお問い合わせください。
●1枚1名様限り　●その他の割引との併用はできません。



●JR広島駅より約1km　●広島城より約400m
●市内電車(「八丁堀」で乗り換え)白島線「縮景園前」下車約20m
●ひろしまめいぷる～ぷ(広島駅新幹線口のりば発着、市内循環バス)「県立美術館前」下車約80m

〒730-0014 広島市中区上幟町2-22 TEL.082-221-6246
FAX.082-223-1444　https://www.hpam.jp/

広島県立美術館
Hiroshima Prefectural Art Museum

正会員の皆様に朗報！

法律相談窓口（無料）が、
ますます便利に！

これまでは、建築設計・工事監理業務に限定

これからは、なんでも相談ＯＫ！

建築士事務所のための法律相談窓口

法律関係のことでお困りの方、当協会の委託法律事務所が無料で相談に応じます。

※ 協会正会員に限ります。
※ 面談による相談です。（原則、電話による相談はできません）
※ 面談場所は、委託法律事務所内（広島市、尾道市、大竹市）です。
※ 相談に限り無料です。
　解決に向けて事件の受任を依頼する場合などは有料です。
※ 委託法律事務所と利害関係のある案件を除きます。
※ 相談については法律事務所限りとし、事務所名や相談内容の詳細については事務所協会への報告はありません。

まずは、気軽に法律事務所へご一報を！

≪連絡先≫

弁護士法人広島みらい法律事務所
（協会委託法律事務所）

電話 082-511-7772　受付時間　9:00～18:00（平日）

※電話の際、「当協会の法律相談」である旨、「当協会会員」である旨お伝えください。

～ 四国化成工業㈱ ウッドフェンスのご紹介 ～

四国化成工業㈱はナイス㈱様が供給する大径木高耐久赤身材「ObiRED®(オビレッド)」を採用して
「国産材ウッドフェンス」を商品化しました。今回は、同商品の開発経緯や特長などについて、ご紹介いたします。

国産材の活用でカーボンニュートラルに貢献

2018年の大阪北部地震でブロック塀倒壊による死亡事故が発生したことを踏まえ、各自治体では危険なブロック塀の代替として木塀の設置が推進されています。また、カーボンニュートラルや脱炭素社会など、国が掲げる目標の実現に向けて、国産材の新たな需要創出が求められています。こうした状況を背景に、フェンスや門扉といったエクステリア材を製造する当社では、エクステリア業界においてもカーボンニュートラルに貢献できる商品として、国産材を用いたウッドフェンスの開発に着手しました。
開発に当たり、同社と販売代理店契約を締結するなど、これまで取引のあったナイス㈱様から飫肥スギ大径木高耐久赤身材「ObiRED®（オビレッド）」の活用を提案して頂き、共同での開発がスタートしました。

木製フェンスの弱点を克服し、高い性能を追求

従来、木製のフェンスは、強度に対する不安やメンテナンスの難しさなどが障壁となり、エクステリア業界全体としても積極的な検討・開発はなされず、樹脂木材等の利用が主流となっていました。今回の「国産材ウッドフェンス」の開発においては、こうした課題に対応すべく、高いレベルの耐風圧強度を確保することに重点が置かれました。格子に採用されたObiRED®は、高い防腐・防蟻性能を持ち、乾式防腐・防蟻薬剤である「AZN」を加圧注入処理することで耐久性を更に高め、AQ認証（優良木質建材等認証）を取得しているほか、耐候性木材保護塗料「ウッドエイドナチュレ」を塗布し、耐候性を高めています。
　アルミ製の柱・胴縁については、当社が供給するフェンスの中で最も耐風圧強度の高い、大型フェンスGTF型の部材を使用することで、剛性が上げられています。この二つの素材を組み合わせた、建築基準法対応のハイブリッド商品として高い強度を実現しました。更に、不具合が生じた際は、木材格子１枚ごとに交換できるなど、メンテナンス性の向上も図られています。

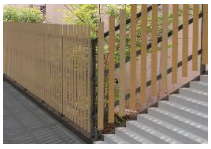
商品特徴について

1. 耐風圧強度：V0＝34m/s（建築基準法対応の試験をクリア）
2. 柵タイプは0°～30°までの傾斜対応が可能
3. 節ありタイプと無地小タイプの2種類から選べます
4. 防腐処理と共に水性保護塗料の塗布により耐久性アップ
5. メンテナンス時に材料取換が容易にできます。（木材格子1枚ごと）
6. 木の膨張、収縮を考慮した目隠しタイプ。（端部の相欠き加工）
7. 規格品（飫肥杉）の他に都道府県産材を使用することも可能。
8. フェンス本体は基本的に、「現場組立」となります。

タイプ

目隠し：目隠しタイプ【1型】

通風：塀タイプ【2型】


傾斜地：塀タイプ【3型】

施工例

広島市立工業高校【2型】
※木材は県産材を利用

都立都内某高校【3型】

商品についての問合せ先は下記まで
四国化成工業㈱　中国営業部
広島市中区千田町3-17-24
TEL082-207-0975
担当：明神（みょうじん）髙木（たかぎ）

SHIKOKU KASEI 1947-2022 75th

四国化成工業株式会社ホームページ
https://www.shikoku.co.jp

賛助会員コーナー

新たなつながりと文化を生み出す「渚の交番 SEABRIDGE」

大建工業株式会社
桑山　明希

豊かな恩恵をもたらしてくれる日本の海に、より多くの人々がもっと慣れ親しみ、温かな接点が持てるように。そんな思いで日本財団が立ち上げた「渚の交番プロジェクト」。2021 年 7 月には尾道市・因島にカフェ、コミュニティスペース、絵本ギャラリーなどが併設された「渚の交番 SEABRIDGE」（以下、SEABRIDGE）がオープン。地域住民・観光客・サイクリストとの交流の場としてすでに多くの人々に愛される存在になっていて、内装建材も人が集う心地よい空間づくりに一役買っています。今回はこの空間への大建工業製品採用の経緯やデザイン・施工面での工夫を、事業主様、建築家、そして大建工業の担当営業の 3 人にお話を伺いました。

お話を聞いた人々

左より

設計：環境計画スタジオ一級建築士事務所
　　建築家/一級建築士 橋本健 氏

事業主：特定非営利活動法人 PLUS 理事長 酒井裕次 氏

担当営業：大建工業株式会社 妹尾浩次 氏

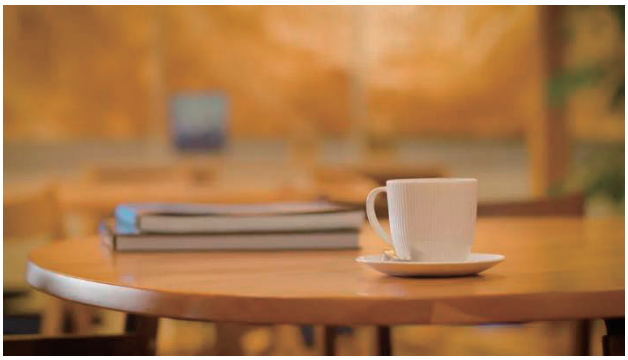
1．海を愛する人々が集い、学び、楽しむ場に

「村上海賊」をご存知でしょうか。南北朝から戦国時代にかけて因島を本拠地の１つとして活躍した水軍で、瀬戸内海を航行する船舶の警護を行っていました。警護だけでなく、海を介してさまざまな地域の人・文化をつなぐことで、海洋産業を中心に地域の発展にも大きな役割を果たしていたと言われています。

そういった因島の歴史を踏まえ、「村上海賊のように、海をベースに地域発展を創り出せる存在が現代にも必要だと思い、因島に SEABRIDGE をつくることを計画したんです」と事業主である酒井氏は話されます。しまなみ街道のサイクリングロード沿いという立地を活かして因島や瀬戸内海の魅力を日本・世界に発信しようと、海に関するアクティビティ、アート、教育などをぎゅっと詰め込んだ施設を企画されました。

島の内外の幅広い世代の交流を通して多文化共生や多様化を育むために、カフェ・コミュニティスペース、絵本ギャラリーを併設。自然と調和する建築デザインにもこだわり、実際に建物の噂を聞いて見に来るお客様もたくさんいるそう。「この場所が地域に眠っている価値を編集し、あらゆるものとつなげ、新しい価値を紡ぎ出す場になるようにー。そんなコンセプトで施設の計画が進みました」と酒井氏はプロジェクト発足当時を振り返られます。

絵本ギャラリー
絵本ギャラリーでは、海に関わる絵本や図鑑、地域のことを知ることができる作品などをテーマごとに展示。誰もが自由に閲覧することができます。



カフェスペース
カフェはイートイン・テイクアウト利用ができ、世界各国のランチメニューや食材にこだわって提供。“海を介してつながる国々”を、食を通して感じられます。

海に面して大きな開口部が設けられていて、建物内でも海を感じながらのんびり過ごすことができます。

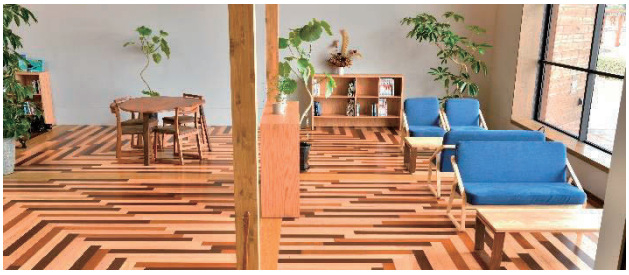
2．素足で感じてほしい、美しい木の床

設計を担当した建築家の橋本氏は「酒井さんからSEABRIDGEの話を聞き、地域の交流拠点としてユニークで、心地よく過ごせる空間にするのを実現するためにいろいろな試みができそうだと感じました」と当時を思い出されます。海沿いという立地を考慮し自然と調和する温かみのあるデザイン性、子どもから高齢者まで安心して過ごせる安全性を叶えるため、「木」を基調とした設計がスタートしました。

床材には、大建工業の『コミュニケーションタフDW』を採用。「人工的なプリントの木目ではなく、天然木の美しさをとり入れたいと思っていました。しかし天然木はキズや凹みに弱く、不特定多数の人が出入りする公共施設には不向き。そこで、天然木の美しさはそのままに木材組織にプラスチックを染み込ませて硬化させるWPC加工を施した『コミュニケーションタフDW』を採用したのです」と橋本氏は話されます。

当初の計画では、建物に入る際に、土足で一段上がる計画でしたが、天然木の質感がとてもよかったので、素足で楽しんでもらえるよう「靴を脱いで上がる」プランに変更したとのこと。キズや凹みに強く、お手入れも簡単な『コミュニケーションタフDW』。キズや凹みに強い床材なので、子どもたちが元気いっぱいに走り回っても安心です。

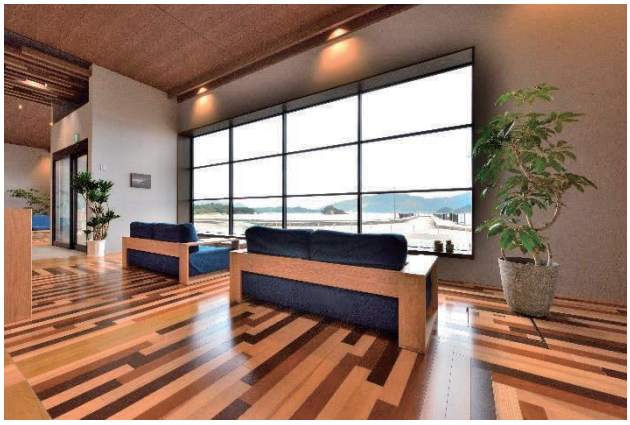
3．ヘリンボーンの床は、新しいアイデアが原動力に



約180m2の広さがあるSEABRIDGEでは、床のデザインにもこだわっています。住宅のように同じ方向に木材を配置する“平張り”にしてしまうと、せっかくの木の質感が引き立たず体育館のような空間になってしまいます。そこで橋本氏が提案されたのは、表面の加工や色調が異なる7種類の床材を組み合わせて“ヘリンボーン張り”にするプランでした。柄の向きや床材の色味を変えることでゾーンをゆるやかに区切り、ファミリーやグループがそれぞれの単位で思い思いに過ごせるようにとの配慮です。

しかしここで問題が発生。採用した床材にヘリンボーン仕上げに対応した製品がなかったのです。しかしデザインコンセプトに共感した大建工業の担当営業・妹尾氏が、社内の製造部門や施工会社と「なんとか対応できないか」と議論を重ね、奔走。「細かい部分の固定や納まりの美しさをどう実現するかが、とくに難しいポイントでした。製造工場と施工会社が何度も意見を交わし、結果的に橋本氏が提案されたパースどおりの空間に仕上げることができました」。橋本氏も営業、製造、施工の3者のチームワークがあったからこそ設計者の想いを形にできたと高く評価されます。

室内に置く無垢材の府中家具とも調和するヘリンボーン張りの床は、SEABRIDGE の雰囲気を明るく演出するアクセントに。「ポップな雰囲気に仕上がり、とても面白いと感じた」と事業主の酒井氏も想像以上の出来映えに驚かれたそうです。



短い床材をＶ字に組み合わせた「ニシンの骨（Herringbone）」に見える“ヘリンボーン”の床。 無垢材の府中家具の風合いに合わせた床材を選び、空間に統一感を持たせています。
※『コミュニケーションタフシリーズ』はレンガ貼り、乱貼りが標準施工です。 本物件は、工事業者・納材店と免責事項の取り交わしを行い、ご採用いただきました。

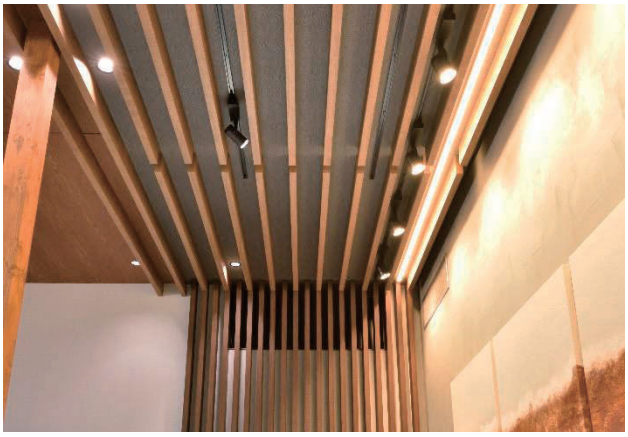
４．豊富な色・サイズのルーバーが、天井を豊かに彩る

SEABRIDGE を訪れた人を室内にいざなうように天井に設けられているのがルーバー。光の加減で美しい濃淡の表情が生まれ、空間デザインにメリハリを与えてくれる存在です。「さまざまな種類のルーバーを組み合わせれば空間全体に変化を生み出せ、デザインの可能性も広がります。そういった点で大建工業のルーバーは幅、奥行き、色柄など豊富なラインアップがあります。トータルコーディネートの点から、大建工業の『グラビオシリーズ』を選びました」と橋本氏は話されます。

中央廊下の天井に配したルーバーは、直付けではなくあえて 15cm 吊り下げて施工。心地よいゆらぎを演出しています。奥のカウンターでは直付けのルーバーと直角に交錯させて変化や奥行き感を楽しめるように工夫しています。
※グラビオルーバーは壁面や天井面への直付け、下地材への固定が標準施工方法となっています。 本物件では、施工会社様でのご検討、工夫により、吊りボルトによる施工を実現しています。

本来は天井直付けが正施工のルーバーですが、今回吊り下げて施工するにあたり、安全性にはひときわ配慮。梁からのボルトではなく、躯体から直接吊り下げるように施工会社で工夫して施工しています。さらに大建工業の中空構造のルーバーは軽量なので、来館者が安心して過ごせる空間になっています。

海に面した開口部から SEABRIDGE 内部へとつながる通路の天井に設置されている、吊り下げ式のルーバー。2 色を組み合わせ、空間に変化や奥行き感を演出しています。

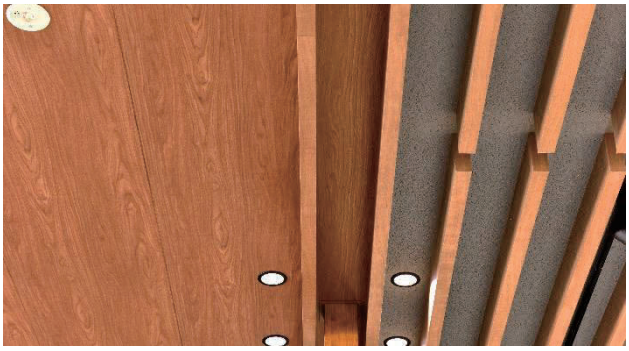


奥のカウンター横の天井ではルーバーを整然と配置。目線をそのまま開口部へといざなうように、壁面まで伸ばしています。照明器具をルーバーの間に隠蔽し、シンボルの“錆和紙アート”を照らしています。

5．ルーバーと天井材の相乗効果で、心地よい空間に

ルーバーと天井材のコーディネートも、デザインのポイントになっています。「人の目は無意識に空間全体を見ている」と語られる橋本氏は、天井材のチョイスにもひと工夫しています。木目柄の天井材にはルーバーと同じ『グラビオシリーズ』を採用。ルーバーのある部分にはグレーのモルタル調の製品を組み合わせ、ウッディなルーバーによってモノトーンが美しく引き立つようにコーディネート。その他の部分にはルーバーと色柄を合わせた木目柄の天井材を選ばれました。また一部には吸音効果のある『ダイロートン』も組み合わせることで空間全体の「音環境」にも配慮しています。

実際に仕上がった空間について酒井氏は「当初はさまざまな製品を組み合わせると聞いて、ごちゃごちゃしないかと不安もあったのですが、調和の取れた素敵な空間に仕上がりました。天井高4mの空間では、むしろルーバーはアクセントとして欠かせない存在。朝に夕に、ルーバーの間から差し込む光と陰影が本当に美しくて、スタッフも優雅な気持ちになっているのではないでしょうか。音環境についても、ルーバーと吸音材（天井材）の組み合わせが効果を発揮していると感じています。先日、有名なバイオリニストを招いて『渚の音楽会』を開催したのですが、音がきれいに届いて良かったとプロの音楽家からも太鼓判をいただきました」とうれしいエピソードを教えてくださいました。



ルーバーと同じ『グラビオシリーズ』で統一した天井材。ルーバーのある場所にはモノトーンのモルタル調の材料を、ルーバーのない部分には木目調の天井材『グラビオ UB』を組み合わせています。

6．作り手の想いが詰まった空間は、人と人の新たな接点に

平日の午前中には小さなお子さんを連れた方が、午後になると活発に駆け回る子どもやご年配の方が、そして休日にはさまざまな地域から来られた観光客・サイクリストが訪れ、思い思いに過ごしながら海を感じている「渚の交番 SEABRIDGE」。偶然隣り合わせた人同士、何気ないおしゃべりから交流が生まれています。あらためて3者にこの建物に込めた想いをお聞きしました。

酒井氏

「頭の中に『こんな施設にしたい』という構想はありましたが、私一人ではできませんでした。設計を担当してくださった橋本さん、建材メーカーとして大建工業の妹尾さんが加わってくれたおかげで、思い描いていた建物を完成させることができたと思います。実際に大建工業が何度も細かな注文に対応してくれたこともあり、ヘリンボーンの床材、ルーバー、府中家具など、それぞれが主張しすぎることなく、調和の取れた空間に仕上がっています。これは私たちが目指す多文化共生や多様化の象徴ではないでしょうか。海を接点として、この場でさまざまな分野のプロが出会い新しい価値がすでに生まれている。今後もこの活動を広げていけたらと思います」

橋本氏

「今回の内装については、大建工業製品の新たな使い方やつくり方の提案をさせていただきましたが、製造部門と営業部門がしっかりと連携し、柔軟に対応してくれました。そういった面でもSEABRIDGE は計画から設計、施工へと『新しい価値創造』の場になってゆきました。大建工業の高い商品力に対応力が加わり、空間のポイントとなるデザインを実現することができました。今回の成果をぜひ今後に活かし、設計者の想いを今まで以上に具現化するパートナーになってもらえたらうれしいですね」

妹尾氏

「事業主である酒井氏、設計を担当された橋本氏の想いを直にお聞きし、『なんとか実現したい！』と奔走した日々を乗り越え、実際に完成した空間に私自身も感動しています。現場で大建工業製品がどのように使われているのか、どのようなニーズ・課題があるのかなどをプロジェクトに参加することで多くを学ばせていただきました。ありがたいことにSEABRIDGEには大建工業製品がたくさん採用されています。大建工業社員にもぜひこの空間を訪れ、新たなビジネスのヒントを感じ取ってほしいと思います」

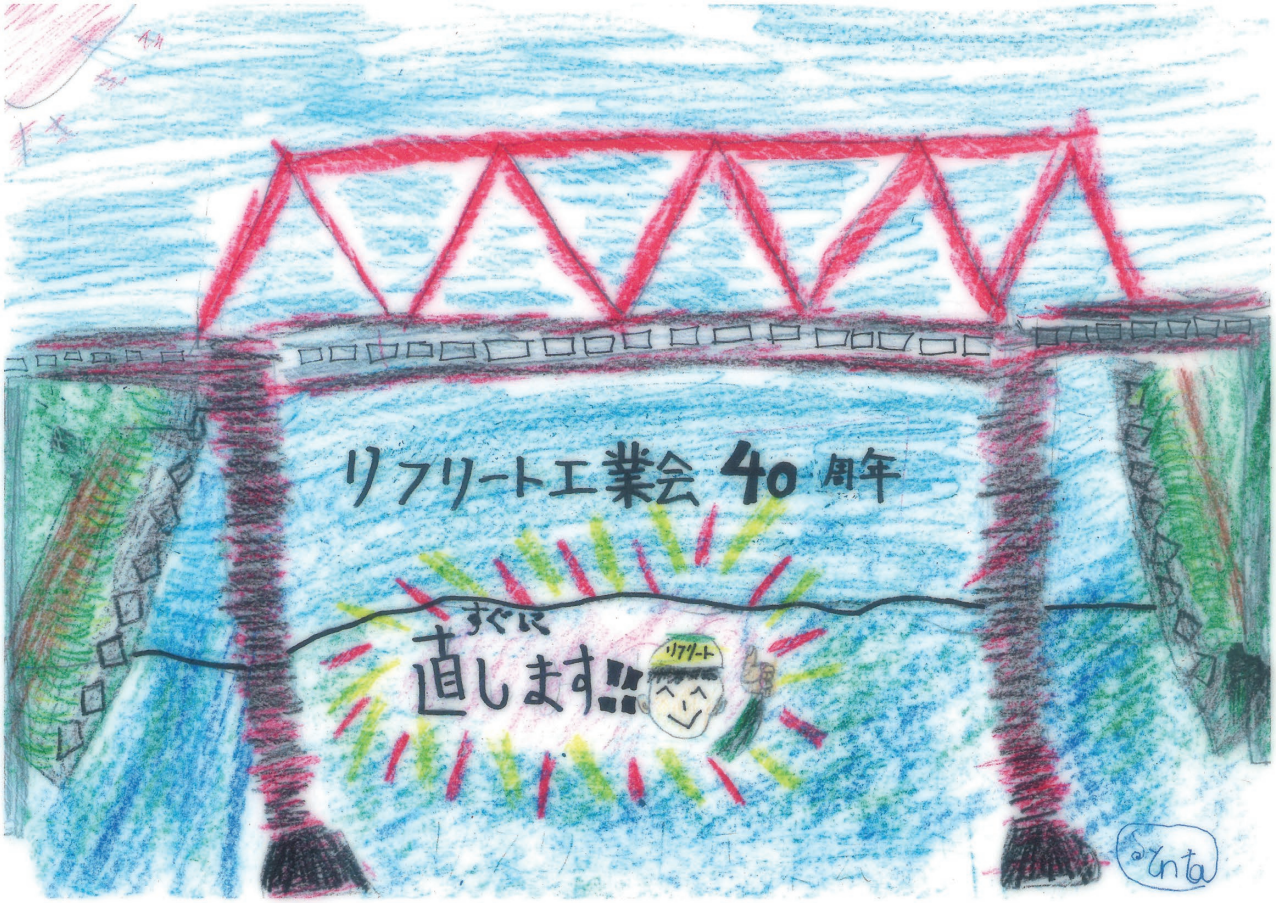
村上海賊が活躍した時代からさまざまな人とモノが行き交い、独自の文化を育んできた尾道市・因島。島の北部、瀬戸内海に面して立てられた「渚の交番 SEABRIDGE」は、現代と未来の新しい価値を生み出す新しい“文化の寄港地”として多くの人が集い、愛される場所になっています。

■施設の様子を動画でご覧いただけます

＜採用製品＞

・土足対応WPC床材
コミュニケーションタフDW（特注品）
・不燃造作材グラビオルーバーUB
・不燃天井材グラビオ UB
・ロックウール吸音板ダイロートン メタリック

anniversary 40TH



建物の調査と改修工事のご相談は

□ リフリート工業会 □

中国支部事務局（０８２）２６１－７１９１
（太平洋マテリアル㈱ 中四国支社 広島営業部内）

http://www.refrete.com

㈱愛晃	☎ 082-262-3110	三共化学工業㈱	☎ 082-295-8600
アマノ企業㈱	☎ 0849-33-4704	㈱サンゼオン	☎ 082-291-1631
㈱カシワバラ・コーポレーション	☎ 0827-22-1266	㈱テクシード	☎ 082-516-1070
㈱カネキ	☎ 082-277-2371	東興ジオテック㈱広島支店	☎ 082-497-4777
小島建興㈱	☎ 082-272-3773	㈱ポリテクノ	☎ 082-426-1630
㈱コンステック広島支店	☎ 082-236-6333		

正会員事務所紹介　　うち、来てみんさい！

事務所名	アクア建築設計株式会社	開設者	福山　雅也	開設年	1971年
住所	広島市中区鉄砲町４番７号			地区	広島
得意としている分野	インフラ施設ほか公共施設	ＨＰ	http://www.sinya-kentiku.co.jp		

弊社は昭和46年、株式会社しんや建築設計事務所が故・湯浅泰行により設立され、平成24年にアクア建築設計株式会社に商号変更し、現在に至ります。これまで50年あまりの長きに亘ってやってこれたのは、多くの方々の支えがあったことと改めて感謝しております。

現在、事務所は中区鉄砲町にあり、６名で社業に励んでおります。 請け負う仕事のほとんどが社会インフラ整備施設（公共建物）の設計であり、これまでに多くの実績を積み重ねてきました。日々の設計では新築・改修を問わず「確かなものをつくる」ということを心がけています。

設計を通して地域社会に貢献し、人と人・仕事と仕事をつないでいく、そんな会社を目指しています。

にぎわい広場ステージ

ストックヤード

下水道処理施設

アクア建築設計株式会社

事務所名	合同会社Ａ.Ｒ.Ｃ建築事務所	開設者	山本　英広	開設年	1974年
住所	広島市中区上幟町3-25　レオビル３Ｆ			地区	広島
得意としている分野	医療施設・寺院	ＨＰ	https://www.arc6.net/		

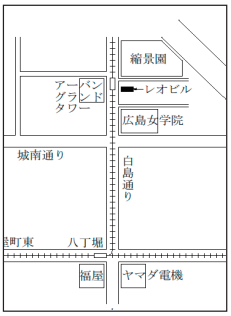
市内中心部に事務所を構えて49年目です。

病院医院を中心に設計活動をしておりますので、商品ＰＲなどある場合や行き先なくて困っている（笑）営業の方はお越しくださいませ。

近年、縁あって事務所協会の情報・編集委員をやらせてもらっています。

昨年まで総合資格広島校で製図試験の講師をしておりましたので、おお懐かしいなぁと言う方はお気軽にお越しくださいませ。

美味しいコーヒーをお出しします。



事務所名	中電技術コンサルタント株式会社	開設者	坪井　俊郎	開設年	1965年
住所	広島市南区出汐二丁目3-30			地区	広島
得意としている分野	総合・意匠・構造・設備・積算・監理	ＨＰ	https://www.cecnet.co.jp		

建築企画・建築設計から工事監理そしてアフターフォローまでトータルでサポート

弊社は、1965年（昭和40年）に創業し、土木、建築、電気・通信、情報および各種調査部門を擁する総合建設コンサルタントとして、環境・エネルギー、維持・管理、防災、生活環境、情報通信、医療・介護・福祉など今日的な社会の変化にも対応したさまざまな分野で、地域社会の皆さまのニーズと信頼に応えるべく、成長してまいりました。これからも確かな品質と優れた技術を提供するプロフェッショナル集団として創造と挑戦の企業活動を推進してまいります。

私たちは、周囲の自然環境や生活環境に配慮し、企画・設計から工事監理まで、トータルなコンサルティング・サービスを通して、人が真に豊かさと快適さを実感できる創造に満ちた建築と都市空間づくりを目ざしてまいります。

是非、近くに来られた際は、気軽にお立ち寄り下さい。

中電技術コンサルタント株式会社
Chuden Engineering Consultants

会員動静

（正会員）

○オールハウス株式会社二級建築士事務所

事務所名称変更　新：オールハウス株式会社二級建築士事務所
旧：オールハウス株式会社一級建築士事務所

○山陽土建工業株式会社一級建築士事務所

代表者変更　新：代表取締役　栗原　淑恵
旧：代表取締役　栗原　賢治

○東亜ハウス株式会社一級建築士事務所

事務所所在地変更　新：〒730-0037　広島市中区中町7-16
TEL 082-545-7160　FAX 082-545-7163
旧：〒730-0013　広島市中区八丁堀6-16　第一東亜ビル
TEL 082-221-6116　FAX 082-221-6174

○戸田建設株式会社広島設計室一級建築士事務所

事務所名称変更　新：戸田建設株式会社広島設計室一級建築士事務所
旧：戸田建設株式会社広島支店一級建築士事務所

○株式会社西建設計広島支店一級建築士事務所

事務所所在地変更　新：広島市中区広瀬北町3-11　和光広瀬ビル9階
旧：広島市中区広瀬北町3-11　和光広瀬ビル8階

○広島耐震診断設計協同組合

代表者変更　新：代表理事　豊田　隆雄
旧：代表理事　金井　三郎

○株式会社若本建築事務所

事務所所在地変更　新：〒730-0014　広島市中区上幟町4-7-302号
旧：〒730-0017　広島市中区鉄砲町5-7-804

（賛助会員）

○NSプロスチール建材株式会社中国営業所

名称変更　新：NSプロスチール建材株式会社中国営業所
旧：ニスク販売株式会社中国営業所

所在地変更　新：〒730-0013　広島市中区八丁堀14-4　JEI広島八丁堀ビル8階
TEL082-553-9831　FAX082-553-9835
旧：〒730-0041　広島市中区小町3-25　三共広島ビル5F
TEL082-545-7801　FAX082-545-7802

○三協立山株式会社三協アルミ社中四国支店

名称変更　新：三協立山株式会社三協アルミ社中四国支店
旧：三協立山株式会社三協アルミ社中国支店

○摂陽明正株式会社中国支店

名称変更　　新：摂陽明正株式会社中国支店
旧：摂陽明正株式会社

所在地変更　　新：〒730-0825　広島市中区光南1-12-3
TEL082-244-6898　FAX082-244-6899
旧：〒731-0123　広島市安佐南区古市2-2-25
TEL082-870-6028　FAX082-209-0140

○千代田工営株式会社広島事務所

所在地変更　　新：〒733-0006　広島市西区三篠北町18-4
サニーヴィラゆうき101
旧：〒733-0005　広島市西区三滝町5-8　登第一ビル101号室

編　集　後　記

五月の大型連休も過ぎて　新型コロナの感染者数のリバウンドが大変な事になるのかな？と危惧していましたがそれほどのリバウンドは無く　数も徐々に下がってきている様です。

自分は和太鼓教室で子供達と一緒に練習をしているのですが２年間も演奏を発表する機会が無く特に子供達はモチベーション下がりまくりでした・・・が今年は町内会夏祭り開催と会場での和太鼓演奏出演の吉報が入り一気に練習にも熱が入る様になりました！

日々の感染者数ニュースも徐々に減り今では数字に一喜一憂する事もなくなりました。

長いトンネルの出口が見えてきたのではないでしょうか？

明るい未来を信じ前に前に進みたいと思います。

三好　明彦

一般社団法人　広島県建築士事務所協会
情報・編集委員会

担当副会長　恒川　真一　　委　員　山本　英広
担当理事　片田　勝　　桟敷　重和（賛助会員）
委員長　福山　雅也　　日高　博之（賛助会員）
副委員長　熊野　弘伸（賛助会員）
委　員　藤本　誠二　　事務局　河原　直己
三好　明彦　　長谷川彩子
新見　嘉浩　　大木　一郎

発行所　一般社団法人 広島県建築士事務所協会
〒730-0013 広島市中区八丁堀５番23号
ＴＥＬ（082）221-0600
ＦＡＸ（082）221-8400
ホームページアドレス　https://h-aaa.jp/
Ｅメール　info@h-aaa.jp

印刷所　株式会社インパルスコーポレーション
〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目16番27号
ＴＥＬ（082)878-6000
ＦＡＸ（082)872-1664

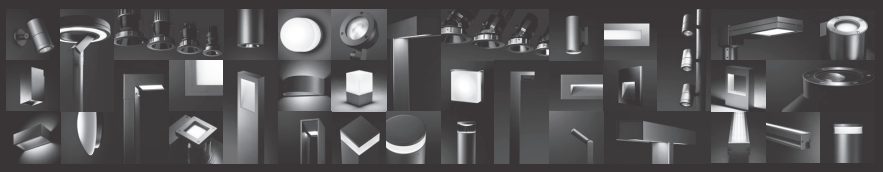
〈営業品目〉
杭打工事・サッシ工事・ALC工事／合板・新建材・住宅機器
合成樹脂原料・樹脂製品／IBM OA機器・システム開発
建設資材の総合商社

光和物産株式会社

広島支店／〒733－0001　広島市西区大芝２丁目10番23号
TEL（082）230－1855㈹　FAX（082）230－1866

アウトドアライトの
さらなる高みへ

ZERO
LANDSCAPE LIGHTING ZERO
3rd generation



https://www.lighting-daiko.co.jp/

大光電機株式会社 / 広島営業所
Tel.(082)247-6711　Fax.(082)249-5472　〒730-0811 広島市中区中島町3-25 ニッセイ平和公園ビル8F

DAIKO

技術力を誇る建材総合商社

【営業品目】
・ＡＬＣ（ヘーベル）　・耐　火　被　覆
・押出成形板（メース）　・屋　根・板　金
・内装（軽鉄・ボード）　・スレート・サイディング

折出産業株式会社

〒734-0026　広島市南区仁保四丁目５番７号
TEL（082）252-6840　FAX（082）252-6878
E-mail　info@oride-s.co.jp

メンテナンスフリーの　**溶融亜鉛めっき**

めっき工場見学やめっき勉強会のお手伝いをさせていただきます。

- 溶融亜鉛めっきと電気メッキは別のものです。
- 車のボディーに溶融亜鉛めっきが使われているのを御存じですか？
- 電力の鉄塔を塗り替えているのをご覧になられた事がありますか？
- 始終、トラックのタイヤに踏んづけられているグレーチング、錆びたグレーチングを見られた事がありますか？

お問い合わせ先
圓光産業株式会社
TEL:（0845）25－1115（担当：松原・寺本）
〒722-2102
尾道市因島重井町474-25
FAX：（0845）25－1181　URL　http://enko.co.jp/

建築士事務所協会会員の皆さまへ

2021年度 新規加入受付中
中途加入は翌月1日より補償開始

消費者保護を形にすれば…

日事連・建築士事務所 賠償責任保険
〈建築家賠償責任保険〉

建賠保険は 建築士事務所を賠償事故から お守りする保険です。

好評

弁護士相談 無料 サービス

施主とのトラブルや従業員とのトラブル・・・
建築士事務所の**お悩み解決**をサポートします!

日事連サービス　クリック

ネットでお手続き

▶日事連・建築士事務所　賠償責任保険とは・・・

発注者から大きな信頼	*団体割引で加入可能*	*選べる5タイプ*	*保険料は損金処理可能*
国内建築物の設計業務のミスを包括的にカバー	事務所協会（会員）のための制度	基本補償プランの支払限度額は事務所の実態に合わせて選択可能	保険料は経費として損金処理可能、お支払いは便利な自動口座引落し(*)

さらに 特約(オプション)プランで安心をプラス

会員のみ加入可能、別途特約保険料が必要

- 安心❶ 構造設計業務ミスによる「構造基準未達」時の賠償事故を補償
- 安心❷ 建築基準法等における「法令基準未達」時の賠償事故を補償
- 安心❸ 建物調査業務（耐震診断等）中の賠償事故を補償
- 安心❹ 事業活動中（テレワークを含む）のサイバーリスクを補償 *New*

●この広告は、日事連・建築士事務所賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の詳細はホームページ（https://njs-ins.com/）に掲載のパンフレットをご覧ください。ご加入（同じ内容で更新する場合を含みます。）にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。「重要事項説明書」には、ご加入または更新される保険の商品内容をご理解いただくために重要な情報、および、お客様にとっては不利益となる事項等、特にご注意いただきたい事項を記載しております。詳細は保険約款によりご確認ください。なお、ご不明な点等がある場合には、日事連サービスまでお問い合わせください。
(*)自動口座引落しは更新契約に限ります。新規ご契約に関しましては、指定口座へのお振込みをお願いいたします。

資料請求、お問い合わせは下記にお申し付けください。

日事連・建築士事務所賠償責任保険 取扱指定代理店　〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-9-4 東京STビル3階
有限会社 日事連サービス　TEL.03-3551-6633（建賠保険専用ダイヤル） FAX.03-3552-1066
E-mail : njs-q@nichijiren-service.com
〈幹事引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社〉

20-T04199　2020年12月作成

Order furniture

Stainless curtain wall

Order made kitchen

Order made kitchen

ステンレス加工と家具製作　そしてキッチン。

ORDER KITCHEN
GOOD LIFE AND GOOD MIND
MATSUOKA

株式会社 松岡製作所
本社・ショールーム　広島市西区商工センター 8-9-33
TEL:082-277-2571 FAX:082-277-2789
東京ショールーム　東京都世田谷区奥沢 7-1-3-1F
TEL:03-5726-8622 FAX:03-5726-8623
http://www.matsuoka-pro.com
0120-477-473

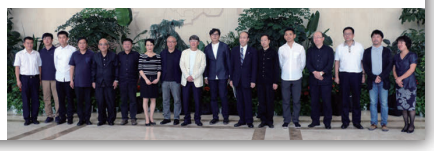
“建設業界の発展”のために協同できること

私たち総合資格学院は、建設業界の振興を目的とし、様々なかたちで全国の建設系団体や地方自治体と協同させていただいております。
その活動は設計展の支援から、講演会の支援や当学院合格者の入会斡旋まで多岐にわたりますが、ここではその取り組みの一部をご紹介させていただきます。今後も、No.1スクールの自覚を持ち、この様な活動を通じて建設業界に貢献して参りますので、各種イベントや企画に関するサポート等については、お気軽に最寄りの当学院までご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

大連理工大学 建築・芸術学院 他 × 総合資格学院

21世紀アジア地域に向けた新しい建築「伊東豊雄氏 講演会」

平成29年9月22日。大連理工大学建築・芸術学院、大連民族大学設計学院との共同で「21世紀アジアの地域に向けた新しい建築」と題したイベントが中国の大連で開催されました。このシンポジウムでは、当学院が長年にわたり活動を支援している伊東豊雄氏の基調講演をはじめ、中国の著名建築家や大学教授の方々をゲストに迎えたクロストークなどが行なわれ、日中合同で実現した有意義なイベントは大きな反響と共に幕を閉じました。



一社）東京建築士会 × 総合資格学院

住宅課題賞2020 [建築系大学住宅課題優秀作品展]

東京建築士会の主催による設計展「住宅課題賞」は、建築を学ぶ学生のみなさんが、建築の基本である住宅の設計を通して建築への興味とその社会的な意義の認識を深めるとともに、大学間、第一線の建築士との交流によって、建築教育の情報交換と向上を図る目的で開催されています。当学院が発行する本展記録集では、各校から選出された53作品すべてを各4ページで紹介。また、建築教育関係者の情報交換の場となるよう課題文を展示する、という設計展の趣旨を作品集においても踏襲し、作品紹介と一緒に課題文や指導教員のコメントも併せて掲載しています。

総合資格学院は学科も設計製図も広島県合格実績No.1

令和3年度 1級建築士 学科＋設計製図試験
広島県 ストレート合格者占有率
68.4%（他講習利用者＋独学者 / 当学院当年度受講生）
広島県ストレート合格者38名中／当学院当年度受講生26名
（令和3年12月24日現在）

令和3年度 1級建築士 設計製図試験 V10（10年連続でNo.1達成）
広島県 合格者占有率
63.3%（他講習利用者＋独学者 / 当学院当年度受講生）
広島県合格者79名中／当学院当年度受講生50名
（令和3年12月24日現在）

令和3年度 1級建築士 学科試験 V2（2年連続でNo.1達成）
広島県 合格者占有率
54.6%（他講習利用者＋独学者 / 当学院当年度受講生）
広島県合格者108名中／当学院当年度受講生59名
（令和3年9月7日現在）

※当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会「No.1表示に関する実態調査報告書」に沿って掲載しております。 ※都道府県合格者数・都道府県ストレート合格者数は、（公財）建築技術教育普及センター発表に基づきます。
※学科・設計製図ストレート合格者とは、令和3年度の1級建築士学科試験に合格し、令和3年度の1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。

令和3年度 2級建築士 学科試験
当学院基準達成当年度受講生 合格率 94.0%（全国合格率 42.0%に対して）
8割出席・8割宿題提出・総合模擬試験正答率6割達成
当年度受講生763名中／合格者717名（令和3年8月24日現在）

令和3年度 構造設計1級建築士講習 修了考査
当学院基準達成当年度受講生 修了率 60.0%（全国修了率 29.9%／全国修了率の2倍以上）
8割出席・8割宿題提出当年度受講生15名中／修了者9名
（令和4年1月21日現在）

令和3年度 建築設備士 第二次試験(設計製図)
当学院合格率 72.8%（全国合格率 52.3%に対して）
当年度実受験受講生 162名中／合格者118名（令和3年11月4日現在）
その差 23.8%
独学者、他スクール利用者合格率 49.0%
独学者、他スクール利用受験生 996名中／合格者 488名

令和3年度 設備設計1級建築士講習 修了考査
当学院基準達成当年度受講生修了率 91.3%（全国修了率 64.9%に対して）
8割出席・8割宿題提出
当年度受講生23名中／修了者21名（令和4年2月6日現在）
その差 31.9%
独学者、他スクール利用者修了率 59.4%
独学者、他スクール利用受験生 318名中／修了者189名

※当学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

広島県建築士事務所協会会員様 受講料割引あり！ 詳しくは下記最寄校までお気軽にお問合せください。

1級・2級 建築士 / 構造設計1級建築士 設備設計1級建築士 / 建築設備士 / 1級・2級 建築施工管理技士 / 1級・2級 土木施工管理技士 / 1級・2級 管工事施工管理技士 / 1級 造園施工管理技士 / 宅地建物取引士 / インテリアコーディネーター / 賃貸不動産経営管理士

法定講習 一級・二級・木造建築士定期講習/管理建築士講習/監理技術者講習/第一種電気工事士定期講習/宅建登録講習/宅建登録実務講習

総合資格学院
スクールサイト www.shikaku.co.jp（総合資格 検索）
コーポレートサイト www.sogoshikaku.co.jp
Twitter ⇒「@shikaku_sogo」 LINE ⇒「総合資格学院」
Facebook ⇒「総合資格 fb」で検索!

広島校 TEL:082-542-3811 福山校 TEL:084-991-3811

おかげさまで総合資格学院は「合格実績日本一」を達成しました。これからも有資格者の育成を通じて、業界の発展に貢献して参ります。
総合資格学院 学院長 岸 隆司